



2025年度 事業報告書



夏休み勉強に役立つ日本語クラス。5つの国と地域から12人の子どもが集まった。

公益財団法人 神戸YWCA

目次

YWCAの使命（ミッション）	3
事業報告	
Ⅰ．平和・人権事業（「平和と人権センター」所管）	4
世界・社会委員会	
＜グループ＞	
声の奉仕	
ジェンダーグループ	
ピース・ブリッジ	
平和活動グループ	
夜回り準備会	
環境・くらし委員会	
＜グループ＞	
讃美歌を歌おうかい	
聖書を読む会	
文学講座	
ユース・エンパワメント委員会	
＜グループ＞	
愛農人倶楽部	
マザースカレッジ企画会	
Ⅱ．総合サポート事業（「総合サポートセンター」所管）	13
神戸YWCAまごの手	
（居宅介護支援事業、訪問介護事業、居住支援事業、わいわいデイルーム）	
神戸YWCA保育園	
神戸YWCAつどい場	
カフェもぐもぐ	
木曜カフェ	
ちやいやあらんど（休会中）	
Ⅲ．多文化共生事業（「多文化共生センター」所管）	23
神戸YWCA学院	
（日本語コース、日本語教師養成コース、外国語コース、文化教養コース）	
多文化共生ボランティア部	
Ⅳ．活動共通事業	27
運営委員会	
定期会員集会準備会	
指名委員会	
会員委員会	
キリスト教基盤委員会	
HAT神戸・灘の浜プロジェクト	
Ⅴ．広報・ファンドレイジング	32
機関紙編集委員会	
ファンドレイジング実行委員会	
施設貸与	
Ⅵ．法人	34
理事会	
監事	
評議員会	
会勢報告	36
2025年度公益財団法人神戸YWCA組織図／評議員・理事・監事・運営委員・職員	37
決算報告書	
監査報告	

YWCA の使命（ミッション）

第 34 回総会期 日本 YWCA 全国会員総会決議

主題聖句 平和を実現する人々は幸いである
ーマタイによる福音書 5 章 9 節ー

ビジョン

女性がリーダーシップを発揮し、人権・平和・環境を大切にする社会

ミッション

若い女性をエンパワーし、共に社会変革を進めます。

バリュー

1. キリスト教基盤

すべての人は神の前に等しい価値をもつと信じ、常に弱い立場に置かれた者の側に立たれたイエス・キリストの生き方に倣って行動します。

2. 平和・環境

アジア・太平洋戦争の反省から生まれた平和憲法を活かします。すべての「核」を否定し、軍事基地を含む暴力のない公正で持続可能な社会をめざします。

3. 人権

人種・国籍・宗教・性・出自・年齢などの多様性を互いに尊重し、ジェンダー平等のもとで誰もが自分らしく生きることができる社会をつくりま

4. セーフ スペース

会員（ボランティア）が主体的にプログラムを推進し、すべての活動を、多世代協働によって民主的に運営します。常に誰にとっても安全安心な空間をつくり、誰もがエンパワーされる場とします。

神戸 YWCA ビジョン

一人ひとりが大切にされる社会

神戸 YWCA ミッション

多種多様な「つながりづくり」によって、
個と集団をエンパワーする。

神戸 YWCA 2025 年度活動目標

つながりの意味を深め、共に動こう

事業報告

(2025年4月～2026年3月)

I 平和・人権事業（「平和と人権センター」所管）

「人権を擁護し、非暴力による平和な社会の実現を目指す事業」「青少年の人間性を涵養し、生涯学習を推進し、より良い社会の形成に資する人材を養成する事業」を中心に実施していく。

世界・社会委員会

●活動方針・活動目標

人権、非核、政治、経済、憲法、居住、ジェンダー、メディアリテラシー、地方自治、民主主義、働き方などをキーワードに、今でなければならぬ課題に、1年かけて取り組んでいく。

日本市民社会の民主主義を見直す～日本の「民主」社会は外国人とどう生きているのか

代 表 : 野村春美

メンバー : 4 人

職 員 : 西本玲子

●活動方針・目標

外国人と共に生きる、よりよい日本の姿を考える。

●活動報告

今年度は、各メンバーの状況からミーティングを持つことが難しく、プロジェクトの企画ができなかった。

●活動実績

開催日	ミーティング (オンライン)	主な議事内容など	参加 人数	延参加 人数	平均参 加人数
1月9日	第1回ミーティング	2025年度振り返りと2026年度計画について	5	5 (全1回)	5

Wチャンネルプロジェクト

代 表 : 斎藤明子

メンバー : 5 人

職 員 : 西本玲子

●活動方針・活動目標

出会って語って、共有、共感から新しい何かを生み出す。メンバーをエンパワメントする。

●活動報告

8 月、昨年同様共催で「私のへいわ夏まつり」を開催した。今年で5 階チャペルで共に集える最後かもしれないという思いがあり、多くの会員が集まった。顔は知っていても普段共に活動していない会員同士が共に知り合い、夫々の思いが共有でききづなが深まった。また 2 つのグループによる発表があり、その活動も共有できた。

「ごめんなさい、ずっと嘘をついていました」プロジェクト

代 表 : 斎藤明子

メンバー : 6 人

職 員 : 西本玲子

●活動方針・活動目標

日本政府が原発帰還に舵を切る今、改めて「福島を忘れない」をテーマに掲げ、神戸と呉YWCAとの共同開催として同企画を実施する。

●活動報告

神戸YWCAは2011年3月の東日本大震災と福島第一原発事故以来、日本YWCAと協働して、放射能被災下で生活する方々の保養プログラムを実施。また、知ろうとしなければ決して報道されない福島の生活者の思いがあることを踏まえて、勉強会やお話会も継続してきた。同タイトルのプログラムは、「ごめんなさいDVD 上映会実行委員会」によって2024年から実施されていて、YWCAの中では仙台YWCAで2024年9月

に開催された。今回、日本YWCAから補助金を得て、神戸と呉で同時開催した。神戸YWCAの中では、世界社会委員会有志をはじめ、「神福のはしごプロジェクト」メンバーが中心となった。

プログラム内容は、朗読紙芝居劇「ごめんなさい、ずっと嘘をついていました」DVD上映と、原作者・企画者による座談会という構成。11月29日（土）神戸YWCA会館、30日（日）呉YWCA会館で開催し、神戸では30人の参加があった。

●活動実績

開催日	ミーティング (オンライン)	主な議事内容など	参加 人数	延参加 人数 (回数)	平均参加 人数
4月5日	第1回委員会	「ごめんなさい、ずっと嘘をついていました」 上映&講演会の件、開催に向けての意見交換	5	28 (全5回)	5
7月28日	第2回委員会	ごめんなさい事務局担当者からプログラム概要の説明。 協働予定の呉YWCAメンバーとも協議、役割分担、 実施日程の調整等	7		
9月19日		神福のはしごプロジェクトでの協議	5		
10月13日	第3回委員会	広報打合せ、役割分担、当日タイムスケジュールなど	5		
11月10日	第4回委員会	集客状況の確認、セッティングなど最終確認	6		

●実施プログラム

開催日	プログラム・イベント名 (場所)	テーマ・主な内容	協働	参加 人数	神戸Y
11月29日(土) 14:00～17:00	「ごめんなさい、ずっと 嘘をついていました」 DVD上映会&座談会 (神戸YWCA会館)	日本政府が原発回帰に舵を 切る今、改めて「福島を忘れ ない」をテーマに掲げて実施	ごめんなさいDVD 上映会実行委員会 呉YWCA 日本YWCA	30	7

<グループ>

声の奉仕

代 表：土岐淑子、大日賀津美

メンバー：11人

●活動方針・目標

視覚障がい者のための朗読奉仕活動を行う。技術向上のため月1回程度、講師による朗読の学習指導を受け、所属している兵庫県声の図書赤十字奉仕団（以下、赤十字奉仕団）を通じ、各種図書を録音・校正・編集してデジタル化したCDをリスナーに発送する。

●活動報告

毎月第4火曜日の10時30分～15時まで、日本赤十字社兵庫県支部6階ボランティアルームにて例会・勉強会を開催。例会では、赤十字奉仕団発行のデイジー図書「声のアルバム」で担当の「花時計」「つちのこ」の企画や「PHP」の担当箇所について話し合ったり、各作業班からの活動報告等を実施した。13時からは岩佐光世講師の指導の下、朗読力向上のため勉強会を行った。昨年に続き参加した神戸YWCA運営委員会主催「私のへいわ夏祭り」では谷川俊太郎の詩「生きる」を朗読し、参加者全員で輪読を楽しんだ。また赤十字奉仕団主催のリスナー交流会（11月23日（日））では、司会及び会場内リスナー誘導係を担当した。

メンバーの新規獲得活動（神戸市社会福祉協議会市民福祉大学朗読ボランティア入門講座でのプレゼンやHP掲載）で5人の新会員を迎えることができた。

技能（録音、校正、編集）習得・向上のために経験者による新メンバーへの指導の時間を設けたり、赤十字奉仕団主催の読みの勉強会に参加する等している。

●活動実績

開催日	プログラム・イベント名 (付記以外、日赤)	テーマ・主な内容	講師名等	参加 人数
4月3日	「PHP」編集	「PHP」4月号		2
4月5日	「PHP」編集	「PHP」4月号		2

4月8日	PHP割り振り表等作成	「PHP」 5月号 (4/18設置)		1
4月14日	「つちのこ」 5月号編集			1
4月22日	第1回例会 (12:30～14:00) (YWCA)	各担当からの報告、花時計企画検討 他		6
4月22日	第1回勉強会 (14:00～16:15) (YWCA)	PHP 5月号 担当箇所 (特集その2)	岩佐光世	6
5月8日	PHP割り振り表等作成	「PHP」 6月号 (5/11設置)		1
5月15日	PHP枠アナ録音	「PHP」 6月号		1
5月27日	第2回例会 (12:30～14:00) (YWCA)	花時計企画検討、YWCA夏祭り参加検討		6
5月27日	第2回勉強会 (14:00～16:00) (YWCA)	陰陽師「傀儡子神 第一章」	岩佐光世	6
6月7日	PHP割り振り表等作成	「PHP」 7月号 (6/11設置)		1
6月14日	PHP枠アナ録音	「PHP」 7月号		1
6月15日	「花時計」 8月号 落語、小噺 録音	朗読劇風に配役を決めて録音		6
6月19日	「花時計」 8月号 落語、小噺 仕上げ編集			1
6月22日	第3回例会 (12:30～14:00) (YWCA)	花時計制作準備、メンバー募集活動 他		6
6月22日	第3回勉強会 (14:00～16:00) (YWCA)	陰陽師「傀儡子神 第二章」	岩佐光世	6
7月8日	PHP割り振り表等作成	「PHP」 8月号		1
7月13日	PHP枠アナ録音	「PHP」 8月号		1
7月21日	「花時計」 8月号編集			4
7月22日	第4回例会 (12:30～14:00) (YWCA)	YWCA夏祭り参加準備、交流会の件 他		8
7月22日	第4回勉強会 (14:00～16:00) (YWCA)	谷川俊太郎の詩「生きる」夏祭り題材	岩佐光世	8
7月25日	市民福祉大学朗読ボランティア講座プレゼン	メンバー募集の活動		3
8月8日	PHP割り振り表等作成	「PHP」 9月号 (8/11設置)		1
8月13日	PHP 8月号編集			2
8月15日	PHP枠アナ録音	「PHP」 9月号		1
8月17日	神戸YWCA 私のへいわ夏祭り事前準備	谷川俊太郎「生きる」朗読練習		6
8月23日	神戸YWCA 私のへいわ夏祭り (YWCA)	「生きる」朗読&会場全員で分読		6
8月26日	第5回例会 (13:00～15:00)	交流会の件、26年度担当検討、他		7
9月8日	PHP割り振り表等作成	「PHP」 10月号		1
9月18日	PHP枠アナ録音	「PHP」 10月号		1
9月23日	第6回例会 (10:30～12:00)	交流会の件、YWCAHP紹介文見直し 他		10
9月23日	第5回勉強会 (13:00～15:00)	陰陽師「傀儡子神 第三章」	岩佐光世	10
10月3日	PHPデイジー編集	「PHP」 10月号		1
10月8日	PHP割り振り表等作成	「PHP」 11月号 (10/13設置)		1
10月23日	PHP枠アナ録音	「PHP」 11月号		1
10月28日	第7回例会 (10:30～12:00)	交流会の件、担当報告、単行図書参加		10
10月28日	第6回勉強会 (13:00～15:00)	鉄道員 (作 浅田次郎) 「角筈にて」	岩佐光世	10
11月6日	「つちのこ」 5月号録音	傀儡子神 (配役担当パート)		3
11月8日	PHP割り振り表等作成	「PHP」 12月号		1
11月13日	PHP枠アナ録音	「PHP」 12月号		1
11月21日	「つちのこ」 5月号録音	傀儡子神 (配役担当パート)		4
11月25日	第8回例会 (10:30～12:00)	交流会反課題出し、各担当報告 他		12
11月25日	第7回勉強会 (13:00～15:00)	鉄道員より「角筈にて」と各担当作品	岩佐光世	10
12月8日	PHP割り振り表等作成	「PHP」 1月号 (12/11設置)		1
12月22日	PHP枠アナ録音	「PHP」 1月号		1
12月23日	第9回例会 (10:30～12:00)	各担当報告、次年度運営委員決定 他		12
12月23日	第8回勉強会 (13:00～15:00)	「角筈にて」と各担当作品	岩佐光世	11
1月7日	PHP割り振り表等作成	「PHP」 2月号 (1/12設置)		1
1月15日	PHP枠アナ録音	「PHP」 2月号		1
1月25日	新入団 (会) 者向け録音勉強会	勉強会対象: 4名		9

1月27日	第10回例会（10:30～12:00）	募集リーフレット意見だし、他		11
1月27日	第9回勉強会（13:00～15:00）	「ろくでなしのサンタ」と各担当作品	岩佐光世	11
2月8日	PHP割り振り表等作成	「PHP」3月号		1
2月18日	PHP梓アナ録音	「PHP」3月号		1
2月24日	第11回例会（10:30～12:00）	「花時計」8月号企画、各担当報告 他		12
2月24日	第10回勉強会（13:00～15:00）	単行図書担当作品、PHP2月号	岩佐光世	12
3月8日	PHP割り振り表等作成	「PHP」4月号		1
3月20日	PHP梓アナ録音	「PHP」4月号		1
3月24日	第12回例会（10:30～12:00）	「花時計」企画検討、26年度担当決め他		13
3月24日	第11回勉強会（13:00～15:00）	単行図書担当作品、PHP3月号	岩佐光世	13
3月29日	単行図書制作打ち合わせ	「鉄道員」担当箇所聞き合わせ		8
	IT班の活動	計10回		17
	デイジー班の活動	計12回		24
	点字班の活動	計12回		12
	朗読・音訳を見直す会の活動	計7回		10
	単行図書検討会の活動	計5回		5
	交流会関係	計8回		30
	広報検討会	計5回		10
	本部役員活動、総会、交流会、運営委員会 他	計20回		43
	運営委員の活動、定期会員集会（神戸YWCA）	計18回		19
延参加人数（全158回）				467

ジェンダーグループ

代 表 ： 斎藤明子

メンバー：5人

●活動方針・目標

誰にでもある、ジェンダーへの疑問や思いを肩ひじ張らずに素直に語り合い、学べるような活動につなげたいと考えている。その過程を通じ、自分への気づきから始まり、さまざまな機会が性別の有り様にかかわらず平等に与えられ、共に支え合って生きていける社会作りを目指す。

●活動報告

今年度は神戸YWCA全体の今後につき、大きな決断が迫られる年だった。ジェンダーグループメンバーの全員が運営委員であったこともあり、ジェンダーグループとして企画したことが12月までには実行できないまま過ぎてしまったことは反省せざるを得ない。

3月発行予定のフリーペーパーが発行できなかった。また、ジェンダー関連の図書を各自が選ぶ企画までは実施したものの、その後の読書会の実施がかなわなかった。

●活動実績

開催日	ミーティング (オンライン)	主な議事内容など	参加 人数	延参加 人数	平均参加 人数
8月24日	第1回ミーティング	今年度のスケジュール・企画について 森さん宅「六甲山読書会」企画 ⇒日程が合わず実施できず	5	5 (全1回)	5

ピース・ブリッジ (Peace Bridge)

代 表 ： 寺沢京子

メンバー：4人

●活動方針・目標

- ・他団体、グループと協力して、平和構築活動を進める。
- ・学習会などを行い、学び、語り合う。

●活動報告

「学び 語り合い つながる会」（第17回）は4月12日（土）午後、「PFAS:水道水質の基準値化はいいけれ

ど、こんなに緩くていいの？」というテーマで、川辺比呂子さん（明石川流域のPFAS汚染を考える会 会員）に語っていただいた。「学び 語り合い つながる会」（第18回）は7月19日（土）午後、「アウシュビッツへの旅から視えた平和への道」と題して、野村麻裕さんに旅を通して知ったことを話していただいた。「学び 語り合い つながる会」（第19回）は12月13日（土）午後、「ひとはなぜ戦争をするのか」という書を読み、平和「文化」について語り合った。「学び 語り合い つながる会」（第20回）は3月28日（土）午後「今こそ読みたい『憲法くん』というテーマで、松元ヒロ著「憲法くん」を皆で朗読し、話し合った。どの回も、喫茶エスポワールのテーブルを囲んで、互いの意見を交換し合い、学びを深めることができた。

●活動実績

開催日	プログラム・イベント名（場所）	テーマ・主な内容	講師名等	参加人数
4月12日	学び 語り合い つながる会（第17回） （喫茶エスポワール）	PFAS：水道水質の基準値化	川辺比呂子	6
7月19日	学び 語り合い つながる会（第18回） （喫茶 エスポワール）	アウシュビッツへの旅から 視えた平和への道	野村麻裕	7
12月13日	学び 語り合い つながる会（第19回） （喫茶 エスポワール）	ひとはなぜ戦争を するのか	人はなぜ戦争をするのか」という書を中心に	6
3月28日	学び 語り合い つながる会（第20回） （喫茶 エスポワール）	松元ヒロ著『憲法くん』を 朗読して話し合う	参加者で朗読 & 語り合い	9
延参加人数（全4プログラム）				28

平和活動グループ

代 表：川辺比呂子

メンバー：3人

●活動方針・目標

- ・憲法の価値を活かし、広める～社会生活の中で憲法を生かす。
- ・平和で人権が守られる社会実現のため学習し、行動する。～メディアリテラシーを高める。
- ・他団体・グループの活動にも参加・協働して、活動の幅を広げる。
- ・若い人の参加が得られる工夫をする。

●活動報告

8月、影山あさ子、藤本幸久両監督を囲んで映画「琉球弧を戦場にするな 2025」上映とお喋り会を開催し、32人の参加を得た。南西諸島を中心に日本中で進む軍事要塞化、米軍と一体となった軍事演習の実情と、それに抗う地域の人々の姿から、憲法を生かし平和な社会を求める活動について学んだ。11月には8月上映会の参加者で中国出身の若者男性を招き、彼から見える日本社会などについて話し合った。

グループ例会は、年内4回しかできなかったが、下半期は貧困化・二極化が進む社会の現状で、健全な社会、安全な国民生活を守るために税金の使われ方を知ろうと、論考、財政・予算データなどを使い学習を始めた。

他団体・グループ活動は、市民デモ HYOGO への参加、5.3 憲法集会、ピースブリッジ学習会、「ごめんなさい、ずっと嘘をついていました」上映活動などに参加・協働した。

若い人の参加が得られる工夫は今後の課題だ。

●活動実績

開催日	部会 （付記以外、神戸YWCA会館）	主な議事内容など	参加人数	延参加人数	平均参加人数
6月17日	第1回ミーティング （三宮・英國屋）	2025年度計画の実施について	3	22 （全7回）	3
7月23日	ロッカー片付け	備品整理	2		
9月17日	第2回ミーティング （三宮・英國屋）	「琉球弧を戦場にするな2025」上映とお喋り会の振り返り、下半期学習会計画：税金の使われ方	4		
10月29日	第3回ミーティング・学習会 （三宮・英國屋）	学習：税金の使われ方	3		
12月17日	第4回ミーティング	2025年度振り返りと2026年度計画 （会員集会に向けて）	3		

2月19日	第5回ミーティング (三宮・英國屋)	2026年度活動計画第一次案作成	3		
3月23日	第6回ミーティング・学習会	学習：2026年度一般会計予算案 2026年度活動計画具体化案	4		

●実施プログラム等

開催日	プログラム・イベント名 (場所)	テーマ・主な内容	講師・主催団体等	参加 人数
8月4日	「琉球弧を戦場にするな2025」 上映とお喋り会 (神戸学生青年センター)	琉球弧から全国に広がる 日本の軍事化	主催：平和活動グループ 講師：影山あさ子・藤本 幸久監督	32
11月13日	鄧ジャンミンさんとお話会 (阪急六甲・エスポワール)	中国にルーツをもつ30代 男性と日本の社会・平和など について意見交換		5
延参加人数 (全2プログラム)				37

●他団体主催プログラムへの参加

開催日	プログラム・イベント名 (場所)	テーマ・主な内容	講師・主催団体等	人数 神戸Y
5月3日	5・3兵庫憲法集会 (みなとのもり公園)	憲法集会	講演：畠山澄子 (ピースボート共同代表) 主催：戦争をさせない、9条壊すな！ 総がかり行動兵庫県実行委員会	7
延参加人数 (全1プログラム)				7

夜回り準備会

代 表：金本美子

メンバー：11人 (2025年度MLのメンバーから職員数を引いた人数)

●活動方針・目標

人権と平和の理念に基づき、対等な関係を引き続き追究し、実現したい。そもそも野宿したくない人が野宿をせざるをえなくなる根源を断つことも意識したい。物価高を上回る賃金の停滞、安保3文書等、悪化する社会の犠牲になる人がいなくなる社会を少しでも目指したい。

<方向性(暫定版)>

対等な関係を築き、常に、関係を問い直し、対象者が、解決したいことを抱えており、ご本人の意思決定が明確であり、夜回りが関わっていいならば、ご本人の意向を丁寧に聞き取り、自分たちのできる関わりの見定めをし、同意をとって協働すること。

●活動報告

2023年度4月から活動を停止。2024年度実施の臨時ミーティングの議事録を2025年度に作成。

<活動停止について>

2022年度に、活動を継続するうえで、いくつかの課題に直面した。まず、実働できるメンバーが減ったことで、「夜回り」を定期的に実施する体制を確保するのに四苦八苦した。メンバーが時間を分けてそれぞれ訪問というかたちで対応したこともあった。また、活動に対する見解について、メンバー間で意見がかみ合わないこともまあり、その調整にも労力がかかった。加えて、カーシェアの利用が増えたことなどにより費用がかさむ一方で、寄付金が減少したことで、資金面での課題も顕在化した。そういう状態が続く中で、野宿している人に関わる活動を続けるのは、相手に迷惑をかける恐れがあるため、メンバー内での話し合いの結果、2023年度4月以降は当面の間、活動を停止することを決めた。

環境・くらし委員会

●活動方針・活動目標

SDGs (持続可能な開発目標)、原発、温室効果ガス、ゴミ問題、プラスチック、農業、哲学カフェ、生と死、ローカルコミュニティ、防災、DIY、おひとりさまなどをキーワードに、今でなければならない課題に、1年かけて取り組んでいく。

神福のはしごプロジェクト

代 表 : 鶴崎祥子

メンバー : 3 人

職 員 : 西本玲子

●活動方針・活動目標

セカンドハウス・プログラムは、日本YWCAとの協働事業として実施した。これまでのつながりを活かし、互いに励ましあう関係を深めたい。そして、神戸と福島の新たな関係づくりにつなげていく。

●活動報告

計画案にそえず、今年度は同プロジェクト単独の活動は、セカンドハウス・プログラム（放射能被災下に生活する家族の一時保養）のみの実施となった。夏休みに2家族の申し込みがあったが、1家族がキャンセルとなり、1家族（2人）のみ利用。2026年春には2家族が利用した。

はしごプログラムは実施できなかったが、世界社会委員会の有志と共に「ごめんなさい、ずっと嘘をついていました～DVD上映会&座談会」を実施した。同プログラムの出演者の宿泊先としてセカンドハウスを提供した。

東日本大震災から今年15年を迎える。福島と神戸のつながりが薄れてこないためにも、今も放射能被害を被っている家族に、日本YWCAの協力を得て、一時保養（セカンドハウス・プログラム）は今後も続けたい。プロジェクトメンバーの少人数の現状を考え、単独主催ではなく他委員会メンバーと協働するなど工夫したい。

●活動実績

開催日	ミーティング (オンライン)	主な議事内容など	参加人数	延参加人数 (全回数)	平均参加人数
9月19日	第1回委員会	「ごめんなさい、ずっと嘘をついていました」を世界社会委員会有志と共に協働する件、承認	5	5 (全1回)	5

●実施プログラム

開催日	プログラム・イベント名 (場所)	テーマ・主な内容	参加人数	スタッフ
4月4日～10日	住吉セカンドハウス (神戸市東灘区)	福島およびその近隣県の放射能被災下にある家族の保養受け入れを実施。 ①出迎えとお見送り ②交流 ③出迎えのための準備や滞在後の片付け・清掃	3	2
8月7日～13日			2	4
3月19日～27日			5	2
3月30日～4月5日			3	2
11月29日	「ごめんなさい、ずっと嘘をついていました」上映会&座談会	「ごめんなさい」報告参照 (P4)	-	-
延参加人数(セカンドハウスのみ全4回)			13	10

<グループ>

讃美歌を歌おうかい

代 表 : 中尾廣美、大工原則子

メンバー : 2 人

●活動方針・目標

讃美歌に親しみ、共に楽しく歌う。

●活動報告

毎月1回（第1木曜日）共に讃美歌を歌う。今年度は都合により活動することができなかった。

聖書を読む会

代 表 : 中尾廣美、大工原則子

メンバー : 2 人

●活動方針・目標

聖書を読み、イエス・キリストの生き方に学び、日々の生活に少しでも活かせるように努める。

●活動報告

定例として毎月第1木曜日の13時30分から14時30分までを計画していたが、今年度は都合により活動することができなかった。

文学講座

代 表 : 中尾廣美

メンバー: 4人

●活動方針・目標

・文学、評論、思想などを先人の著書から学ぶ。

●活動報告

2024年度に「枕草子」、2025年度には「更級日記」、続いて「和泉式部日記」を読み終えた。2026年度は開催場所を兵庫県福祉センターに変更して「蜻蛉日記」を読む予定である。

●活動実績

開催日	プログラム・イベント名 (神戸YWCA会館)	テーマ・主な内容	講師名等	参加 人数
5月20日	第1回文学講座	更級日記～61	メンバーで自主勉強	5
6月17日	第2回文学講座	更級日記～64		5
9月16日	第3回文学講座	更級日記～74		5
10月21日	第4回文学講座	更級日記～82		5
12月16日	第5回文学講座	和泉式部日記を読み始める		5
1月20日	第6回文学講座	〃		5
2月17日	第7回文学講座	〃		5
3月17日	第8回文学講座	〃		5
延参加人数（全8プログラム）				40

ユース・エンパワメント委員会

●活動方針・活動目標

多世代協働、多世代エンパワーメント、音楽、芸術、体験的教育、演劇などをキーワードに、今でなければならぬ課題に、1年かけて取り組んでいく。

<グループ>

愛農人倶楽部

代 表 : 大石知世子

メンバー: 2人

●活動方針・目標

完全無農薬有機栽培の野菜づくりを通して、土に触れ、自然を知り、収穫した野菜を食べることによって、いのちの大切さを知る。また、協働で作業することにより、人との交流を楽しむ。

●活動報告

神戸市北区道場・風キャビン農園で昨年度と同様に月1～2回定例会で実施。昨年度は第2日曜日で実施していたが、毎月参加できるメンバーが第2日曜日以外でも都合が良くなり、月によって定例会を実施できるようになった。今年度はご自身でも畑をされている新メンバー加入により、畑の事で色々と勉強になり、心強いものとなった。今年の夏の定例会は猛暑のため8時台より実施することになった。直ぐに暑くなってきたのには驚いたが、早めに作業が終わるのでいつもは1日仕事だが気楽な気持ちになった。また、今年は雨で中止の日も多かった。近年は異常気象により雨の日は小降りでも場所によって大雨の所もあって車の道中が危険な時もあり、豪雨になると電車が止まる時もあるため、雨の日は中止にすることにした。2月に風キャビン農園と生野区里づくり協議会主催の竹藪に侵された耕作放棄地復活のためのイベント「竹取プロジェクト2026」に参加。2026年度は風キャビン農園の里山活動のイベントに時々参加をして、畑以外の自然活動と

現地の方々との交流と共に畑を楽しく活動していきたいと思う。

●活動実績

開催日	プログラム・イベント名 (神戸市北区道場・風キャビン農園)	テーマ・主な内容	参加人数
4月20日	第1回定例会(4/13雨で中止) 有志で作業	玉葱、にんにく、スナップエンドウの世話	3
5月11日	第2回定例会	スナップエンドウ収穫、 びっくりピーマン、万願寺ししとう、スイカ苗植付け、 スイカ、メロン、かぼちゃの種蒔き	5
6月8日	有志で作業	夏野菜の世話、玉葱収穫	1
6月29日	第3回定例会	夏野菜の世話、草刈り、にんにくと玉葱収穫 ★神戸YWCA会館でにんにくと玉葱販売	5
7月13日	第4回定例会(早朝作業)	草刈り、夏野菜の世話、さつま芋苗植付け	6
8月22日	第5回定例会(早朝作業)	草刈り、夏野菜の世話、すいか、メロン、かぼちゃ、 万願寺唐とうがらし収穫	5
9月15日	第6回定例会(早朝作業)	草刈り、万願寺とうがらしと青紫蘇の実収穫、大根種蒔き	4
10月7日	第7回定例会(10/5雨で中止) 有志で作業	草刈り、万願寺とうがらし収穫	1
11月2日	第8回定例会	万願寺唐とうがらしとさつま芋収穫、2畝整地 ★神戸YWCA会館で万願寺唐とうがらし販売	4
11月27日	有志で作業	玉葱苗植付け、万願寺唐とうがらし収穫	1
11月30日	MOGMOGキャビン豊年祭	参加者全員で料理を作り、餅つき、ピザ焼き、新米炊き出し、 汁物等、食と農を楽しむ	4
12月21日	第9回定例会雨で中止		0
1月18日	第10回定例会	玉葱追肥と中耕、畑整地	5
2月7日	第11回定例会	農園主催竹取プロジェクトに参加、畑に牛糞すき込み、 九条ネギ植付け	5
3月29日	第12回定例会	草抜き、じゃが芋の種芋を植付け	5
延参加人数(全14プログラム)			54

マザースカレッジ企画会

代 表 : 貫名裕子

メンバー : 7人

●活動方針・目標

- ・一人ひとりがよりよく生きるために、子ども、大人が本と出会うことを支援する。
- ・「ことばの力」「ひとが生きる糧」「人が育つ」をキーワードに、研究会を実施する。
- ・参加メンバーがそれぞれの場でリーダーシップを発揮できるように支援する。

●活動報告

今年度も、ストーリーテリング研究会の大月先生と芦田先生の研究会を予定通り開催した。

大月先生研究会は年7回開催した。今年度から大月先生が講師を退かれたが、研究会にはご参加くださり、会員も引き続き大月先生と学びを深めている。芦田先生研究会は年6回開催した。詩とストーリーテリングの実践を中心に、年に2回児童文学の読書会をしている。会員もロコミで少し増えた。以前からの会員も、研究会の進め方に慣れて、積極的に学んでいる。

これまで真正塾に訪問していたが、当日施設に残っている子どもが少なくなっている、とのことで、現在は休止している。

ストーリーテリング芦田先生研究会

開催日	プログラム・イベント名 (神戸市青少年会館)	テーマ・主な内容	講師名等	参加人数
5月26日	第1回	おはなし、詩実践	芦田悦子	21
7月28日	第2回	おはなし、詩実践	芦田悦子	23
9月29日	第3回	課題本『ピーターラビットシリーズ』『農場の少年』	芦田悦子	21
12月1日	第4回	おはなし、詩実践	芦田悦子	18

2月2日	第5回	おはなし、詩実践	芦田悦子	21
3月23日	第6回	課題本『ワーズワース詩集』『ムルガーのはるかな旅』	芦田悦子	15
延参加人数（全6プログラム）				119

ストーリーテリング大月先生研究会

開催日	プログラム・イベント名 (神戸市青少年会館)	テーマ・主な内容	講師名等	参加人数
5月23日	第1回定例会	詩とストーリーテリングの実践	大月ルリ子	22
6月27日	第2回定例会	『児童文学論』『ふくろ小路一番地』『農場の少年』	大月ルリ子	21
9月26日	第3回定例会	『山のトムさん』『大きな森の小さな家』『ジェーンはまんなかさん』	大月ルリ子	21
10月24日	第4回定例会	詩とストーリーテリングの実践	大月ルリ子	25
11月28日	第5回定例会	『海へ出るつもりじゃなかった』『六人の探偵たち』	大月ルリ子	21
1月23日	第6回定例会	詩とストーリーテリングの実践	大月ルリ子	23
2月27日	第7回定例会	『アラバマ物語』『自由への長い道』	大月ルリ子	21
延参加人数（全7プログラム）				154

Ⅱ 総合サポート事業（「総合サポートセンター」所管）

「支援を要する人々を援助し、地域の福祉を向上させる事業」を中心となり実施していく。

神戸YWCAまごの手

所長 寺内真子

<居宅介護支援事業>

管理者 福嶋佳子

主任ケアマネジャー 福嶋佳子

<訪問介護事業>

管理者 加藤純子

主任サービス提供責任者 松尾玲子（11月～）

サービス提供責任者 加藤純子、山田司、松尾玲子、野村春美（パートタイム）

子育て支援コーディネーター 山田司

常勤ヘルパー 青木直子（～2月）、有馬恵子（6月～）、藤重桂子（11月～）

ヘルパー（パートタイム） 清靖代

事務職員（パートタイム） 湯朝律子、島村正

事務職員（兼務） 塩見洋子

登録ヘルパー 有馬恵子（～5月）、浦川喜代美、大前美紀、大巻智子、奥乃恵美子、加東みどり、木村房代、久保田三鈴（～3月）、鈴木泰子、鈴木由希子、鈴木嘉一、竹内眞理子、谷口真弓、成田光晴、成美久美、林和代、藤井かえ子、藤原道子、前田豊子（～10月）、松岡晴子、宮崎公子、宮田泰子、森本眞知子（～7月）、守屋淑子（～2月）、吉田里子

登録ヘルパー（同行援護従業者） 山下尚美、渡辺正彦

登録ヘルパー（産前産後ヘルパー） 木村文子、佐伯佳子

（登録ヘルパー：29人）

<居住支援事業>

担当職員 寺内真子

相談員（パートタイム） 藤井かえ子

相談員 宮田泰子、岩切幸子

電話受付 寺内真子、藤井かえ子、野村春美、福嶋佳子

<地域拠点型一般介護予防事業「わいわいデイルーム」>

担当職員 塩見洋子

サービス責任者（パートタイム） 新井育子、今井香織、川上和恵、高原佐美

ボランティアメンバー 青柳正、杉原伊津子、徳岡和美

●事業方針・目標

<訪問介護事業>

1. 助けを必要とする人々に寄り添う支援を目指す

高齢や障害疾病等により支援を必要とする方々が、地域の中でその人らしい暮らしを継続できるよう、訪問介護員を派遣して身体介護、生活援助等のサービスを行う。また、子育て中の家族を支援するために、子育て支援員を派遣して家事援助や育児支援を行う。利用者一人ひとりに寄り添い、可能な限り切れ目のない支援を提供する。

2. 地域福祉を支え、協働する

神戸YWCA総合サポートセンターの他の地域福祉活動と連携する。地域包括ケアを目指して、医療機関や行政、社会福祉協議会、あんしんすこやかセンター、他団体、他事業所等と連携を強化する。

3. エンパワメントし合える職場にしてい

ニーズに応えられるよう、サービスの担い手となる人材を確保し、育成する。職員やヘルパーが介護福祉の担い手として地域社会で活躍していけるよう、キャリアアップを支援し、ストレスマネジメントにも留意し、誰もが働きやすい職場にしていけることを目指す。

<居宅介護支援事業>

高齢や障害疾病等により支援を必要とする方々が、地域の中でその人らしい暮らしを継続するために、居宅介護支援を実施する。

1. 利用者一人ひとりに寄り添い、切れ目のない支援を提供する。
2. 地域包括ケアを目指して、医療機関、行政、社会福祉協議会、あんしんすこやかセンター、他団体、他事業所等と連携を強化する。
3. 神戸YWCA総合サポートセンターの他の地域福祉活動と連携する。
4. 質の高いサービスを提供できるよう、研修を充実させ、研鑽を積む。

<居住支援事業>

誰もが地域の中で自分らしい暮らしを安心して続けることができるよう、地域包括ケアを推進する中で、人々の暮らしの基盤となる住まいについて、さまざまな理由で住宅を確保するのに困難を抱えている人からの相談を受け、希望に沿った住宅を確保し、安心して長く住み続けることができるよう、入居前から入居中までのシームレスな支援を行う。

<地域拠点型一般介護予防事業「わいわいデイルーム」>

- ・感染予防につとめて、介護予防に資するプログラムを提供する。
- ・高齢者ができるだけ長く生き生きとした豊かな生活を送ることができるよう、仲間づくり、生きがいくくり、健康づくりのためのプログラムを提供する。
- ・神戸YWCAの他の事業や会員活動グループと交流することにより、多世代・多文化とのふれあいを提供する。
- ・地域の中で、利用者が安心して生活が続けられるよう、介護・医療・福祉などの専門職との顔が見える関係をつくり連携を図る。

●事業報告

<訪問介護事業>

昨年度末に、管理者と子育て支援コーディネーターの正職員2人が退職、職員数減少で厳しい中、4月管理者に加藤純子が就任し、今年度が新体制でスタートした。6月には、有馬恵子が登録ヘルパーから正職員に転換、11月には藤重桂子を正職員に採用、常勤ヘルパーに着任した。11月から松尾玲子が主任サービス提供責任者に着任、体制を強化した。2月末で常勤ヘルパーの青木直子が退職。

ここ数年で登録ヘルパーの人数が減少し、また高齢化に伴って稼働時間が減少しており、全体のサービス提供時間数の減少につながっている。ヘルパーの人材確保には苦戦を強いられる状況が続いている。安定したサービスの提供のために人材の確保が急務となっている。

<居宅介護支援事業>

利用者一人ひとりに寄り添い、丁寧なケアマネジメントを心がけた。独居高齢者の増加により、かつては家族が担っていた制度ではカバーできない事柄をケアマネジャーが担うことが増えた。これらのシャドウワークの増大は、ケアマネジャーの間でも課題とされている。また、今年度は、ケアプラン点検が実施され、管理者兼ケアマネジャー1人の事業所であるために件数をセーブせざるを得なかった。

地域の医療機関、行政、あんしんすこやかセンター、他団体、他事業所と密接に連携し、利用者本位の支援を行った。また、わいわいデイルームやカフェもぐもぐ等の神戸YWCAの地域福祉活動とも連携し、支援にあたった。

<居住支援事業>

今年4月からパートタイム相談員として藤井かえ子が着任した。入居前支援は、協力不動産店との連携で、できる限り本人の希望に沿った住宅を確保するように心がけた。また入居中支援では、今年度は特に外国人支援団体のNGO神戸外国人救援ネット、障害福祉団体の中央むつみ会と連携し、支援に当たった。また、神戸YWCAつどい場の木曜カフェ、なだのはまエイトのみんなのカフェを交流拠点として活用した。この他、なだのはまエイトのミニミニバザーからの中古衣料提供等、様々なつながりを支援に活かすことが

できた。対応の難しい相談もあり、入居中支援は増加する一方で、限られたマンパワーをどこに集中させるかなどが今後の課題である。

ニュースレターvol.4を発行。ひょうごん福祉ネットでは「サブリース住宅」をテーマに、ひょうごん福祉ネット居住支援部会を神戸YWCAが企画開催した。また、ひょうごん福祉ネット居住支援連絡会を企画開催し、意見交換を行った。どちらも居住支援法人、兵庫県、神戸市、神戸市居住支援協議会からの参加を得て、ネットワークづくりに役立てた。居住支援ネットワーク会議を近畿大学建築学部寺川研究室の協力により、月1回オンラインで継続開催。「ソーシャル不動産」や改正住宅セーフティネット法について意見交換を行った。

<地域拠点型一般介護予防事業「わいわいデイルーム」>

2025年度は毎週火曜日に4時間のプログラムを計47回実施した。利用者13人でスタート、新規入会は3人、退会は3人で、平均10人弱の参加があった。まごの手の居宅介護支援、訪問介護、居住支援の利用者も参加しており、各部署と連携している。

利用者アンケートで要望の高かった運動系のプログラムを多く取り入れた。神戸市からの派遣講師の介護予防講座（必須）を5回、音楽療法士や健康運動指導士など専門職の介護予防教室（任意）14回行った。年間18回実施の予定である。9月には恒例の神戸YWCA保育園との交流会で、歌やプレゼント交換を楽しんだ。ピアノリサイタル、書道教室、ストーリーテリング（以上神戸YWCA会員）や外部講師によるストレッチ、朗読、絵画教室を実施した。

筋力低下や、認知症など生活の不安があり、家族やケアマネジャー、あんしんすこやかセンターとの連携が不可欠である。一人暮らしの人も多い。参加者同士のつながり、スタッフとのつながりも生まれている。社会参加する場として意義は大きい。

●事業実績

まごの手職員会・プログラム・イベント等

プログラム、ミーティング等（神戸YWCA会館）	在籍数	回数
まごの手職員会（4～5月）	8	2
まごの手職員会（6～10月）	9	5
まごの手職員会（11～2月）	10	4
まごの手職員会（3月）	9	1

●事業データ

サービス種類			2023年度 月平均	2024年度 月平均	2025年度 月平均
居宅介護支援事業	居宅介護支援	件数	26.8	24.1	23.1
	介護予防支援/ 介護予防ケアマネジメント（委託）	件数	6.4	5.3	6.0
	件数計		33.2	29.4	29.1
訪問介護事業	訪問介護	利用時間数	503.6	470.3	444.7
		利用者数	40.9	37.2	35.5
	介護予防訪問サービス（総合事業）	利用時間数	286.1	261.6	269.0
		利用者数	48.4	45.5	48.4
	生活支援訪問サービス（総合事業）	利用時間数	1.4	0.0	0.0
		利用者数	1.0	0.0	0.0
	障害福祉サービス（居宅介護）	利用時間数	128.7	135.6	158.8
		利用者数	12.8	13.8	16.5
	障害福祉サービス（重度訪問介護）	利用時間数	3.3	4.3	0.0
		利用者数	1	1.0	0.0
	障害福祉サービス（同行援護）	利用時間数	67.4	82.8	100.9
		利用者数	9.3	10.1	10.8
	障害福祉地域支援事業（移動支援）	利用時間数	44.6	59.8	64.5
		利用者数	4.6	6.0	7.8
	神戸市養育支援訪問事業 （産前・産後ヘルパー派遣）	利用時間数	65.8	78.6	58.4
		利用者数	18.8	22.9	17.3

神戸市養育支援訪問事業 (養育支援ヘルパー派遣)	利用時間数	6.3	7.1	8.0
	利用者数	1.1	0.8	1.1
ホームヘルプ (自費)	利用時間数	65.7	39.3	40.8
	利用者数	17.5	17.5	17.8
産前産後ホームヘルプ (自費)	利用時間数	3.1	0.0	2.0
	利用者数	1.4	0.0	0.5
利用時間数 月平均		1,187.3	1,157.8	1,147.2
利用者数 月平均		158.0	158.2	155.8

*障害福祉サービス（同行援護）に地域支援事業の就労特別支援を含む

内部研修（訪問介護事業所・全体）

開催日	内容（全て、神戸YWCA会館）	講師等	回数	出席者数
4月26日	補聴器	フランスベッドメディカル	1	20
5月24日	BCP研修&訓練：自然災害	加藤純子	1	18
6月28日	接遇研修～自分の個性を知る～	加藤純子	1	12
7月26日	介護現場におけるハラスメント研修	加藤純子	1	23
9月22日	虐待防止研修	加藤純子	1	22
11月22日	BCP研修&訓練：感染症	加藤純子 感染症予防委員会	1	20
12月20日	神戸YWCAまごの手ヘルパー交流会		1	17
1月24日	作業療法士からみた認知症予防・利用者観察のポイント	谷合公江（作業療法士）	1	20
2月28日	服薬管理と薬について	西村眞弓（神戸市中央区薬剤師会）	1	14
3月28日	ヘルパー登録説明会／研修会 倫理と法令遵守、プライバシー保護他	加藤純子	1	17

外部研修/他団体関係（訪問介護事業所）

開催日	内容	主催	回数	出席者数
6月21日、7月12日	2025年度YWCA職員研修（1～3年目） （オンライン）	日本YWCA	1	1
12月～1月	認知症介護基礎研修 （オンライン）	認知症介護研究・研修仙台センター	2	2
6月11日、12日、 20日、25日、26日	同行援護従業者養成研修（一般課程） （神戸アイライト協会）	中山視覚福祉財団 神戸アイライト協会	1	1
11月13日、14日 19日、26日、27日	同行援護従業者養成研修（一般過程） （神戸アイライト協会）	中山視覚福祉財団 神戸アイライト協会	1	1
9月18日、10月17日 11月11日	令和7年度サービス提供責任者研修会 （こうべ市民福祉交流センター）	神戸市介護サービス協会	1	1
6月17日	BCP訓練講座 災害編 （こうべ市民福祉交流センター）	神戸市社会福祉協議会 市民福祉大学	1	1
7月5日	若年性認知症の人や家族への支援の基本	特定非営利活動法人 認知症の 人とみんなのサポートセンター	1	1
7月23日	カスタマーハラスメント対策研修 （こうべ市民福祉交流センター）	神戸市社会福祉協議会 市民福祉大学	1	1
7月29日	ケース記録の書き方研修 （こうべ市民福祉交流センター）	神戸市社会福祉協議会 市民福祉大学	1	1
10月22日	第10回在宅における感染予防対策研修会 どこでどうする？ゾーニングと手指衛生の5つの タイミングについて（あすてっぷ神戸）	中央区医療介護 サポートセンター	1	1
3月25日	サービス提供責任者スキルアップセミナー 訪問介護におけるサービスのポイント サービス提供責任者業務マニュアル活用のポイ ント （中央区文化センター）	神戸市シルバーサービス事業者 連絡会 訪問介護分科会	1	2

実習受け入れ

開催日	内容	実習指導	回数	参加者数	実習生数
6月12日、13日	クウネル介護センター 公共職業訓練 実務者研修課程	加藤純子	1	-	1
8月18日～22日	クウネル介護センター 公共職業訓練 実務者研修課程	加藤純子	1	-	1
2月12日、13日、 17日、18日、19日	神戸女子大学 介護福祉実習	松尾玲子	1	-	2

内部研修・外部研修（居宅介護支援事業所）

開催日	内容（場所など）	主催	回数	出席者数
4月26日	補聴器（神戸YWCA会館）	神戸YWCA まごの手	1	1
8月1日	中央区ケアマネジャー連絡会 （中央区役所）	神戸市中央区保健福祉部保健福祉課 中央区地域ケアネットワーク連絡会議 介護支援専門員部会	1	1
9月28日	高齢者虐待防止研修（神戸YWCA会館）	神戸YWCA まごの手	1	1
11月22日	BCP研修&訓練：感染症（神戸YWCA会館）	神戸YWCA まごの手		
12月16日	中央区高齢者虐待防止ネットワーク 研修会 高齢者虐待の早期発見、発見時の対応について （中央区役所）	中央区保健福祉部健康福祉課	1	1
12月12日	中央区ケアマネジャー連絡会 シャドウ・ワークについて（中央区役所）	三宮あんしんすこやかセンター	1	1
12月20日	神戸YWCA まごの手ヘルパー交流会 （神戸YWCA会館）	神戸YWCA まごの手	1	1
2月20日	中央区ケアマネジャー、訪問介護連絡会 認知症と精神疾患の違いや対応方法、医療に繋 ぐタイミングについて（中央区役所）	港島あんしんすこやかセンター	1	1

入居前の支援（居住支援事業）

窓口	2023年度 相談者数	2024年度 相談者数	2025年度 相談者数
相談窓口（電話）	40	39	60
前年度からの継続相談件数	3	8	2
面談（来所・訪問等）	28	31	30
不動産店への同行・コーディネート	23	27	20
住宅確保（成約）	9	18	11
緊急連絡先の確保	2	2	4

入居中の支援（居住支援事業）

支援内容	2023年度 回数（利用者数）	2024年度 回数（利用者数）	2025年度 回数（利用者数）
見守り・生活支援・入居中の相談等	103（9）	121（19）	160（14）
社会参加のための支援・他団体との連携等	（2）	（6）	（5）

ミーティング・広報（居住支援事業）

開催日・発行日	名称	在籍数	回数
4月25日、5月19日、6月16日、7月28日、9月8日、10月20日、11月10日、12月5日、1月19日、2月16日、3月16日	居住支援ミーティング （神戸YWCA会館）	4	11
11月24日	ニュースレター第4号の発行	4	1

ネットワーク／セミナー（居住支援事業）

開催日	名称	参加者数	回数
4月25日、5月21日、6月18日、7月16日、 8月20日、10月15日、11月19日、 12月17日、1月21日、2月18日、3月25日	居住支援ネットワーク会議（オンライン） 主催：神戸YWCAまごの手、近畿大学建築学部寺川研究室	—	11
10月31日	ひょうごん福祉ネット 居住支援部会（神戸YWCA会館）	19	1
12月5日	第2回ひょうごん福祉ネット居住支援連絡会 （神戸YWCA会館）	20	1

外部研修／他団体関係（居住支援事業）

開催日	内容（場所）	主催	回数	神戸Y 出席者（総数）
6月19日	令和7年度改正住宅セーフティネット法等に関する全国説明会 ～住宅と福祉の関係者が連携した地域の居住支援体制の構築と市 場環境の整備～（グランキューブ大阪）	国土交通省 厚生労働省	1	1
8月5日	KOBE居住支援勉強会 「支援が難しい場合の対処方法や接し方を学ぶ」 （神戸市中央区文化センター）	神戸市居住支援 協議会	1	1
11月4日	令和7年度居住支援団体研修会 「居住支援における見守り」（神戸市中央区文化センター）	兵庫県・神戸市	1	2
11月6日、 11月17日、 11月28日、 12月12日	2025年度居住支援研修会 「居住支援法人に対する期待と役割」 「効果的な居住支援事業のあり方」 「居住支援が取り組む事業や今後の可能性」	全国居住支援法人 協議会	4	4
1月16日	令和7年度居住支援団体活動報告会・研修会 「要配慮者の就労支援」（尼崎商工会議所）	ひょうご住まいづく り 協議会	1	4

イベント

開催日	名称	参加者数	回数
5月11日	神戸YWCAチャリティコンサート 鈴木一郎ギターリサイタル（日本基督教団神戸聖愛教会）	133	1

外部研修／他団体関係（全体）

開催日	内容（場所）	主催	回数	延出席 者数
6月29日	ひょうごん福祉ネット 総会 （東灘地域助け合いネットワーク）	ひょうごん福祉ネット	1	1
9月9日、12月9日	ひょうごん福祉ネット 定例会 （東灘地域助け合いネットワーク）	ひょうごん福祉ネット	6	2
7月14日	ひょうごん福祉ネット 役員会 （東灘地域助け合いネットワーク）	ひょうごん福祉ネット	1	1
10月31日	ひょうごん福祉ネット 居住支援部会（神戸YWCA）	ひょうごん福祉ネット	1	4
12月5日	ひょうごん福祉ネット居住支援連絡会（神戸YWCA）	ひょうごん福祉ネット	1	4

●わいわいデイルーム実績表

開催日	プログラム・イベント名 （全て神戸YWCA会館）	テーマ・主な内容	講師名 サービス責任者名	参加人数	
				利用者	スタッフ
4月1日	第1回わいわいデイルーム	介護予防教室/理学療法士 ピアノ演奏と歌唱 デュアルタスクとクイズ	講師：上米良可奈子 演奏：橋本静子 サービス責任者：新井育子	9	4
4月8日	第2回わいわいデイルーム	介護予防教室/音楽療法士 見当識クイズ、連想ゲーム	講師：坂本明子 サービス責任者：今井香織	9	6
4月15日	第3回わいわいデイルーム	絵葉書作り/絵本作家 体操、ゲーム、歌唱	講師：みなとあすか サービス責任者：川上和恵	12	5

4月22日	第4回わいわいデイルーム	こどもの日クラフト/折り紙講師 体操、歌唱、ゲーム、ストレッチ	講師：徳岡和美 サービス責任者：高原佐美	14	6
5月13日	第5回わいわいデイルーム	介護予防教室/理学療法士 ピアノ演奏と歌唱 輪投げ、ストレッチ	講師：上米良可奈子 演奏：橋本静子 サービス責任者：新井育子	12	7
5月20日	第6回わいわいデイルーム	介護予防教室/健康運動指導士 歌唱かるた、テーブルゲーム	講師：狩山晴奈 サービス責任者：今井香織	11	5
5月27日	第7回わいわいデイルーム	カロムゲーム クラフト（カレンダー作り）	講師：徳岡和美 サービス責任者：高原佐美	13	5
6月3日	第8回わいわいデイルーム	観光スライドショー ピアノ演奏、歌唱 季節の話、歌、クイズ	講師：ゴンタロー 演奏：橋本静子 サービス責任者：新井育子	9	4
6月10日	第9回わいわいデイルーム	介護予防教室/音楽療法士 文字カード作成ゲーム	講師：坂本明子 サービス責任者：今井香織	10	5
6月17日	第10回わいわいデイルーム	介護予防教室/健康運動指導士 トランプ、紙相撲、梅干し体操	講師：狩山晴奈 サービス責任者：川上和恵	13	5
6月24日	第11回わいわいデイルーム	介護予防講座/管理栄養士 体操、楽器演奏、ゲーム	講師：石川 サービス責任者：高原佐美	11	6
7月1日	第12回わいわいデイルーム	介護予防教室/健康運動指導士 季節の話、川柳、七夕飾り	講師：狩山晴奈 サービス責任者：新井育子	11	4
7月8日	第13回わいわいデイルーム	介護予防教室/看護師 見当識クイズ、ストレッチ体操	講師：上田佳代 サービス責任者：今井香織	12	5
7月15日	第14回わいわいデイルーム	介護予防講座/薬剤師 ストレッチ、ダーツゲーム、歌	講師：横町朋子 サービス責任者：川上和恵	10	5
7月22日	第15回わいわいデイルーム	体操教室 クイズ、川柳作り	講師：中川郷子 サービス責任者：高原佐美	12	5
7月29日	第16回わいわいデイルーム	朗読、みんなで話そう 輪投げ、鳴子で踊る	講師：田中和美 サービス責任者：今井香織	11	5
8月5日	第17回わいわいデイルーム	介護予防教室/健康運動指導士 ピアノ演奏、歌唱 デュアルタスクトレーニング	講師：狩山晴奈 演奏：橋本静子 サービス責任者：新井育子	9	4
8月19日	第18回わいわいデイルーム	介護予防講座/歯科衛生士 天狗俳諧、言葉遊び、歌、クイズ	講師：二神真由美 サービス責任者：川上和恵	9	5
8月26日	第19回わいわいデイルーム	書道 歌唱	講師：神戸松蔭女子大学 サービス責任者：高原佐美	7	5
9月2日	第20回わいわいデイルーム	笑いヨガ 伝言ゲーム、糸電話、手話歌	講師：植田あや子 サービス責任者：新井育子	7	4
9月9日	第21回わいわいデイルーム	介護予防教室/音楽療法士 見当識クイズ、国盗りゲーム	講師：坂本明子 サービス責任者：今井香織	7	5
9月16日	第22回わいわいデイルーム	クラフト（びっくり箱） YWCA保育園との交流会 月の曲名当てクイズ、体操、合唱	講師：青柳正 サービス責任者：川上和恵	8	5
9月30日	第23回わいわいデイルーム	介護予防講座/理学療法士 クイズ、ゲーム、季節の話、体操	講師：塗田一雄 サービス責任者：高原佐美	6	5
10月7日	第24回わいわいデイルーム	介護予防教室/健康運動指導士 お手玉、体操、ゲーム、手話歌	講師：狩山晴奈 サービス責任者：新井育子	9	4
10月14日	第25回わいわいデイルーム	カロムゲーム 体操、見当識クイズ	講師：徳岡和美 サービス責任者：今井香織	10	6
10月21日	第26回わいわいデイルーム	絵手紙 歌で日本めぐり、体操、 ご当地ジェスチャーゲーム	講師：湯浅美樹 サービス責任者：川上和恵	7	5
10月28日	第27回わいわいデイルーム	介護予防講座/理学療法士 早口言葉、カレンダー作り、 塗り絵、輪投げ	講師：上米良可奈子 サービス責任者：高原佐美	10	4
11月4日	第28回わいわいデイルーム	みかんアート ピアノ演奏、歌唱 タオル体操、ゲーム、クイズ	講師：青柳正 演奏：橋本静子 サービス責任者：新井育子	9	4
11月4日	第29回わいわいデイルーム	南京玉すだれ 見当識クイズ、体操、ピアノ歌唱	講師：ボランティアセンタ ー 南京玉すだれ部 サービス責任者：今井香織	9	5

11月18日	第30回わいわいデイルーム	介護予防教室/健康運動指導士 歌で旅を（歌唱）、ゲーム	講師：狩山晴奈 サービス責任者：川上和恵	10	5
11月25日	第31回わいわいデイルーム	クラフト/折り紙（干支づくり） 介護予防体操、ゲーム、クイズ	講師：徳岡和美 サービス責任者：高原佐美	10	5
12月2日	第32回わいわいデイルーム	介護予防教室/健康運動指導士 ピアノ演奏、歌唱 じゃんけんゲーム	講師：狩山晴奈 演奏：橋本静子 サービス責任者：新井育子	9	4
12月9日	第33回わいわいデイルーム	介護予防教室/音楽療法士 振り返りクイズ、クリスマス	講師：坂本明子 サービス責任者：今井香織	9	5
12月16日	第34回わいわいデイルーム	クラフト/サンタ作り、歌 脳トレ、体操、モルック	講師：新井育子 サービス責任者：川上和恵	10	5
12月23日	第35回わいわいデイルーム	クリスマス会 脳トレ、体操、音楽活動	サービス責任者：高原佐美	10	5
1月6日	第36回わいわいデイルーム	介護予防講座/看護師 体操、お正月遊び	講師：浦上 サービス責任者：新井育子	11	3
1月13日	第37回わいわいデイルーム	ストレッチ体操 見当識クイズ、お正月遊び、お座 敷遊び	講師：中川郷子 サービス責任者：今井香織	7	4
1月20日	第38回わいわいデイルーム	書道 ストレッチ、足踏み体操、 唱歌かるた	講師：大工原則子 サービス責任者：川上和恵	10	3
1月27日	第39回わいわいデイルーム	介護予防教室/音楽療法士 音楽療法、体操、カレンダー作り	講師：坂本明子 サービス責任者：高原佐美	10	6
2月3日	第40回わいわいデイルーム	造形アート ポッチャ、体操、手話歌	講師：杉原伊津子 サービス責任者：新井育子	10	3
2月10日	第41回わいわいデイルーム	介護予防教室/音楽療法士 見当識クイズ、お座敷遊び、音楽 に合わせたストレッチ	講師：坂本明子 サービス責任者：今井香織	12	3
2月17日	第42回わいわいデイルーム	タオル体操、ストレッチ 梅クイズ、パットゴルフ	サービス責任者：川上和恵	11	3
2月24日	第43回わいわいデイルーム	クラフト/折り紙（おひなさま） 体操、音楽レクリエーション	講師：徳岡和美 サービス責任者：高原佐美	12	5
3月3日	第44回わいわいデイルーム	介護予防教室/健康運動指導士 絵手紙（春の花）/絵本作家	講師：狩山晴奈 講師：みなとあすか	9	4
3月10日	第45回わいわいデイルーム	ストーリーテリング 歌、ストレッチ、見当識クイズ	お話：貫名裕子 サービス責任者：今井香織	13	5
3月17日	第46回わいわいデイルーム	造形アート 体操、ゲーム、季節の歌	講師：杉原伊津子 サービス責任者：川上和恵	12	5
3月24日	第47回わいわいデイルーム	カロムゲーム 体操、筋トレ、クイズ、ゲーム	講師：徳岡和美 サービス責任者：高原佐美	9	6
延参加人数（全47回）				468	222

神戸YWCA保育園

園長	梅川玲子
保育士	東明日香、鎌田直子、鈴木詩穂、竹田孝子、黒岩アキ（7月～）江崎公代、弓削文子
子育て支援員	鉄谷圭子（5月～7月）本山眞有香（9月～）
管理栄養士	渡辺民乃
調理	溝口あや（調理士）、大井真樹（調理員）、藤原千尋（調理員）、永井純子（管理栄養士）
英語スタッフ	ランドル キヨシ 渕上

●事業方針・目標

- ・子どもたちの「今」を共に生きる。
- ・互いの存在を大切にしながら、子育てをしている人たちを支える。

●事業報告

昨年度が13人で始まったため、今年度の8人は例年並みであるにもかかわらず極端に少なく感じた。特に、12人の子どもたちのうち8人が外国にルーツがある人たちという特別な年で、YWCAの保育園なら

ではの多文化で楽しい毎日であった。

子どもたちはみんな絵本が大好きで、保育士のところに「よんで！」とお気に入りの絵本をもって集まり、何回も呼んでもらう光景が見られた。ゆったりと過ごせる大切な時間として、午睡前には保育士と子ども1対1で絵本をめくった。神戸聖愛教会の絵本の部屋にも毎月お邪魔して、すっかり「ぼくの教会」「わたしの絵本」という状態になっている。教会の担当の方も毎回待っていてくださる。

春と秋に月2回ずつ行う公園遠足。少し遠い公園に歩いて行き、自分が握ったおにぎりのお弁当を食べる。しっかり歩き、一人ひとり自分のお弁当箱を抱えてパクパク食べる。この様に今年度も、子どもも大人も一緒になって新しい経験をたくさん共有できた。初めての集団生活ではあるが、あくまで家庭と同じように過ごすことを大切にしてきた。どんな1年であったかは、子どもたちの笑顔が語ってくれるはずだ。

●事業実績（保育園園児数）

2025	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
0歳児	1	0	0	1	1	1	1	2	2	3	3	3	18
1歳児	2	2	3	4	4	4	4	4	4	4	4	4	43
2歳児	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	60
計	8	7	8	10	10	10	10	11	11	12	12	12	121

神戸YWCAつどい場

若年性認知症の人たちとその仲間たちの集い カフェもぐもぐ

代 表：宮田 泰子

メンバー：9人

●活動方針・活動目標

コミュニティカフェの役割として以下のことを行う。

- ・当事者の声を聞きながら活動を進めていく。
- ・若年性認知症についての啓発活動を行う。
- ・仲間を増やす。
- ・地域に開かれたつどい場としての働きを模索する（他団体・他グループとの協働など）。

●活動報告

毎月第1土曜日、日本基督教団神戸聖愛教会の会場を借りての活動も4年目となった。

定例会は10時30分～15時まで、食事を作り、食卓を囲んで、近況を語り、課題を共有しながら、今のこと、明日のことを考える時間を過ごしている（昼食代500円）。4月にはお弁当を作り、恒例の生田川でのお花見散策、また時には飛び入りの来客とともに食事と会話を楽しむ時間を過ごせたことを喜ぶたい。また身体を動かす機会を作ろうと食事のあとメンバーの指導によりストレッチに取り組んでおり、年ごとに固まっている身体と心がほぐれる楽しい時となっている。

定例会の他、今年も8月には「わたしのへいわ夏祭り」（運営委員会主催、平和プログラム）、11月には聖愛教会の音楽マルシェ、それぞれ恒例のカレーを提供して外部プログラムと交流する機会を持つことができた。また9月には「カフェもぐもぐの願いと活動」を伝えるため、機関紙「カフェもぐもぐだより2025」を発行、広報として、また当事者と家族の抱える課題などについての学びの機会ともなった。若年性認知症についての啓発と広報活動の一つであるサポーター養成研修を2月に開講した。

今年も一年を通して、参加の問い合わせがあったが、当事者が一人で通うことのハードルは高い。それぞれの状況により公的サポートの有無など課題があり、参加継続には至らないことが多い。状況把握と課題のため、関連団体などとの連携も探していきたい。今後も「地域に開かれた集い」を目指して啓発や広報に力をいれていきたい。

●活動実績

開催日	プログラム・イベント名 (場所)	テーマ・主な内容	参加人数				合計
			当事者	当事者 家族	ボラン ティア	他団体 等 その他	
4月5日	第1回定例会 (神戸聖愛教会)	外出プログラム（生田川桜お花見） 近況報告、弁当作り	2	2	5	0	9

5月10日	第2回定例会 (神戸聖愛教会)	近況報告、昼食づくり、運動	2	2	4	2	10
6月7日	第3回定例会 (神戸聖愛教会)	近況報告、昼食づくり・運動	2	2	5	4	13
7月5日	第4回定例会 (神戸聖愛教会)	近況報告、昼食づくり・運動	2	2	6	1	11
8月2日	第5回定例会 (神戸聖愛教会)	近況報告、昼食づくり・運動	1	1	5	0	7
8月23日	特別プログラム (神戸YWCA)	神戸YWCA「わたしのへいわ夏祭り」 に参加（食事提供）（14～18時）	0	1	5	0	6
9月6日	第6回定例会 (神戸聖愛教会)	近況報告、昼食づくり・運動	2	2	4	0	8
10月18日	第7回定例会 (神戸聖愛教会)	近況報告、昼食づくり・運動	2	2	5	0	9
11月3日	特別プログラム (神戸聖愛教会)	神戸聖愛教会「音楽マルシェ」 昼食カレー作り（10時～15時）	1	0	5	0	6
12月13日	第8回定例会 (神戸聖愛教会)	近況報告、昼食づくり・運動 来客あり歓談	3	3	5	2	13
1月10日	第9回定例会 (神戸聖愛教会)	近況報告、昼食づくり・運動	2	2	5	0	9
2月7日	第10回定例会 (神戸聖愛教会)	近況報告、昼食づくり・運動 次年度について	4	2	5	1	12
2月7日	研修会 (神戸聖愛教会)	認知症サポーター養成講座開催 (14時～16時)	2	2	5	9	18
3月7日	第11回定例会 (神戸聖愛教会)	近況報告、昼食づくり・運動 次年度について	3	3	5	2	13
延参加人数（全14回）			28	26	69	21	144

木曜カフェ

代 表：宮田泰子

メンバー：6人

●活動方針・目標

目的：YWCAの交流スペースとしての活用

- ・会員、ボランティア仲間、神戸YWCAに関わる人々、地域の人々が気軽に立ち寄り、過ごすことのできるスペースにしたい。
- ・木曜カフェのつどい場を利用して、お話や映像、演奏をする機会を持ちたい。
- ・バザー、ガレージセールなど他の催しへの参加。

●活動報告

毎月第2・第4木曜日13時30分～15時30分まで神戸YWCA会館5階でオープン。カフェの参加者は雑誌、レコード、CD、ピアノの生演奏などをたのしみながら三々五々お茶の時間を過ごしている。YWCAの他のグループや活動メンバーの参加も増えて、新たな仲間作りとなっている。また職員のティータイムとしても喜ばれている。9月～12月の期間、日本語学習の学生などの交流スペースとしての利用もあったが、時間的な関係から日本語を使ってみる場所としての利用には難しかった。毎回ピアノ演奏、ケーキ提供など多くのボランティアによって支えられ、クリスマスにはクリスマスソングを楽しんだ。

4月から20回の定例開催に加えて、6月には神戸YWCA会員によるピアノコンサート、11月には神戸YWCA「なだのはまエイト」のクリスマスバザーにカフェを提供、神戸YWCAの交流スペースとしての働きを担うことができた。課題として、音響機器が老朽化しており、次年度は助成金等も検討していきたい。次年度は新たな場所でのカフェ開催となるため、運営についての見直し検討が必要となっている。

●活動実績

カフェ	プログラム・イベント名 (神戸YWCA会館)	テーマ・主な内容	参加人数		合計
			来訪者	スタッフ	
4月10日	第1回木曜カフェ	ピアノ演奏・レコード・CD	7	6	13
4月24日	第2回木曜カフェ	ピアノ演奏・レコード・CD	9	5	14
5月8日	第3回木曜カフェ	ピアノ演奏・レコード・CD	20	7	27
5月22日	第4回木曜カフェ	ピアノ演奏・レコード・CD	5	5	10
6月26日	第5回木曜カフェ	ピアノ演奏・レコード・CD	11	5	16
7月10日	第6回木曜カフェ	ピアノ演奏・レコード・CD	10	5	15
7月24日	第7回木曜カフェ	ピアノ演奏・レコード・CD	11	6	17
9月11日	第8回木曜カフェ	ピアノ演奏・レコード・CD	9	6	15
9月25日	第9回木曜カフェ	ピアノ演奏・レコード・CD	8	5	13
10月9日	第10回木曜カフェ	ピアノ演奏・レコード・CD	10	6	16
10月23日	第11回木曜カフェ	ピアノ演奏・レコード・CD	14	5	19
11月13日	第12回木曜カフェ	ピアノ演奏・レコード・CD	8	5	13
11月27日	第13回木曜カフェ	ピアノ演奏・レコード・CD	20	5	25
12月18日	第14回木曜カフェ	ピアノ演奏・レコード・CD	19	7	26
1月8日	第15回木曜カフェ	ピアノ演奏・レコード・CD	15	6	21
1月22日	第16回木曜カフェ	ピアノ演奏・レコード・CD	10	5	15
2月12日	第17回木曜カフェ	ピアノ演奏・レコード・CD	20	6	26
2月26日	第18回木曜カフェ	ピアノ演奏・レコード・CD	10	6	16
3月12日	第19回木曜カフェ	ピアノ演奏・レコード・CD	11	7	18
3月26日	第20回木曜カフェ	ピアノ演奏・レコード・CD	18	6	24
延参加人数（全20プログラム）			245	114	359

●参加プログラム

開催日	イベント（場所）	テーマ・主な内容	参加者	木曜カフェ メンバー
6月12日	橋本静子ピアノリサイタル	喫茶を担当	60	5
11月22日	なだのはま・クリスマスバザー (なだのはまエイト)	喫茶を担当	77	4

ちやいやあらんど

休会中

Ⅲ 多文化共生事業（「多文化共生センター」所管）

「国際理解を推進し、多文化共生社会の実現を目指す事業」を中心となって実施していく。

神戸YWCA学院 *2025年度をもって事業終了

学院長：西本玲子

日本語コース

講 師：小川佐由理（副主任）、天川啓子、荒木真也、貫上育代、櫻井かおり、小澤恭子、後藤範子、
斎藤明子、澤村典子、永嶋美幸、山本修、吉田郁子

担当職員：千葉真理子

●事業方針・目標

「安心して地域で暮らせる」ための日本語教育を行う。

●事業報告

プライベートレッスン（セミプライベート/派遣プライベート含む）、「定住外国人向け日本語・就業力スキルアップコース」（公共職業訓練）、外国にルーツを持つ子どものための日本語支援「子ども日本語トータルサポート」を実施した。

プライベートレッスンの受講生は、宣教師、宣教会のインターン、宣教師の家族、修道会研修生、就労者、定住外国人向け日本語・就業力スキルアップコースの修了生等であった。レッスンは、宣教活動及びその準備のための日本語、日本語能力試験対策等、それぞれの受講生のニーズに合わせた内容で行った。

「定住外国人向け日本語・就業力スキルアップコース」では、日本語・パソコン・就職支援のクラスを行った。日本事情・職業人講話の時間も設け、今年度も神戸YWCA・神戸YWCAまごの手・神戸YWCA保育園の協力を得て、各担当者に、専門家として講師をお願いした。木曜カフェの開催日には、訓練生がカフェを訪問し、カフェの利用者やスタッフと日本語会話の実践練習を行うなどした。各部署・グループの協力を得て、神戸YWCAの特徴を生かしたコース内容とすることができた。

「子ども日本語トータルサポート」では、「夏休み勉強に役立つ日本語クラス」を行った。7月と8月の2期に分け、7月期は日本語と教科クラスを、8月期は教科クラスを実施した。参加者は、中学生11人で、国籍は5か国であった。「夏休み勉強に役立つ日本語クラス」の修了生がサポーターとして参加した。7月期クラスの最終日には、支援者向けの見学会と交流会を実施した。

●事業実績

コース名	内容・期間		クラス数	在籍者数	回数	講師数
プライベートレッスン	4月1日～3月31日		11	延12	—	6
夏休み勉強に役立つ 日本語クラス	1ターム：7月22日～8月1日 (土日・祝日は休み)	日本語	2	11	8	5
		教科	2		9	6
	2ターム：8月4日・6日・8日・12日・14日	教科	1	5	5	3

委託等事業名	プログラム名・期間	クラス数	在籍者／参加者数	回数など	講師数
兵庫県委託訓練事業（委託） 離職者等再就職訓練事業 定住外国人向け職業訓練コース	定住外国人向け 日本語・就業力スキルアップコース 9月13日～12月12日	1	11	1コース	7

■日本語教師養成コース

講 師：小川佐由理（副主任）、福井武司（コーディネーター）、斎藤明子、水野マリ子

担当職員：千葉真理子

●事業方針・目標

国際的な広い視野を持ちながら、地域社会のニーズにも対応して日本語を教えることのできる日本語教師を養成する。

●事業報告

「日本語ボランティア養成講座（入門編）」（5回連続講座）を5月～6月に実施した。同講座には、地域のボランティア教室でのボランティアとして活動している人、外国人児童生徒を受け入れている公立学校の教員など、多様な現場を持つ人が参加した。8月には、神戸女学院大学の日本語教育実習を受け入れた。神

戸市立兵庫中学校北分校、神戸市立丸山中学校西野分校、尼崎市立成良中学校琴城分校の3校の夜間中学校の「日本語指導研修」の講師を担当した。神戸市中央区保健福祉課、明石市障害福祉課、加東市役所、三木市市民協働課、丹波篠山市、丹波地区公民館連絡協議会、明石市コミュニティセンター、公益財団法人明石文化国際創生財団、社会福祉法人神戸市社会福祉協議会中央区社会福祉協議会、西日本旅客鉄道株式会社、神戸海星女子学院高等学校、神戸大学大学院保健学研究科からの依頼で、やさしい日本語の出張講座を行った。新規依頼の団体もあったが、ほとんどは毎年依頼のある団体への出張であった。やさしい日本語の認知度が上がっていることと、確かな需要があることを、実感した。

●事業実績

コース名	内容・期間 * () は主催	クラス数	在籍者数	回数	講師数
日本語教育実習 受け入れ	神戸女学院大学 8月2日 8月4日～8日	1	5	1	—
日本語ボランティア 養成講座	「入門編」 5月17日～6月14日	1	6	1	1
アドバイザー派遣	日本語ボランティアブラッシュアップ講座 4月19日 6月21日 (明石文化国際創生財団)	1	—	1	1
	日本語学習支援ボランティア養成講座 1月17日、24日、31日 2月14日、21日、28日 (明石文化国際創生財団)	1	—	1	2
	日本語指導研修 4月9日 6月25日 1月26日 2月9日 (神戸市立兵庫中学校北分校)	1	—	1	1
	日本語指導研修 6月26日 7月3日／12月15日 12月19日 (神戸市立丸山中学校西野分校)	1	—	1	1
	日本語指導研修 6月2・3日、9月12・16日 (尼崎市立成良中学校琴城分校)	1	—	1	1
講師派遣 やさしい日本語講座	乗務員のためのやさしい日本語 4月11日 (西日本旅客鉄道株式会社)	1	—	1	1
	やさしい日本語講座 6月2日 (神戸海星女子学院高等学校)	1	—	1	1
	やさしい日本語講座 6月7日 (神戸市中央区保健福祉部保健福祉課)	1	—	1	1
	やさしい日本語講座 5月17日 於：錦城コミセン (明石市コミュニティセンター/明石文化国際創生財団)	1	—	1	1
	「やさしい日本語」 職員研修会 6月27日 (丹波篠山市)	1	—	1	1
	民生委員の会長・副会長対象やさしい日本語講座 7月24日 (社会福祉法人神戸市社会福祉協議会中央区社会福祉協議会)	1	—	1	1
	やさしい日本語講座 6月21日 於：衣川コミセン (明石市コミュニティセンター/明石文化国際創生財団)	1	—	1	1
	やさしい日本語講座 8月14日 (加東市役所)	1	—	1	1
	手話通訳者・要約筆記者研修「やさしい日本語講座」8月24日 (明石市福祉局障害福祉課)	1	—	1	1
	やさしい日本語講座 9月13日 於：大蔵コミセン (明石市コミュニティセンター/明石文化国際創生財団)	1	—	1	1
	やさしい日本語講座 外国ルーツのこどもの居場所 9月19日 (社会福祉法人神戸市社会福祉協議会中央区社会福祉協議会)	1	—	1	1

	やさしい日本語研修 10月3日 (神戸大学大学院保健学研究科)	1	-	1	1
	やさしい日本語講座 1月20日 (三木市市民協働課)	1	-	1	1
	やさしい日本語講座 1月22日 (丹波地区公民館連絡協議会)	1	-	1	1
	中央区清風公民館の多文化共生プログラム「やさしい日本語講座」 1月25日 (社会福祉法人神戸市社会福祉協議会中央区社会福祉協議会)	1	-	1	1
	やさしい日本語講座 2月7日 於：二見コミセン (明石市コミュニティセンター/明石文化国際創生財団)	1	-	1	1

外国語コース

講 師：阿部ちくさ、デレク・ニヘイ、土井川佳世子、ポール・ボテロ、ロヘラ・キョシオル・プリティ
職 員：塩見洋子、西本玲子

●事業方針・目標

- ・国際理解の手段としての外国語を学ぶ場を提供する。
- ・国際理解、多文化共生を進めるプログラムを提供する。
- ・受講生のニーズに応じたクラス・プログラム運営に努める。

●事業報告

今年度末の学院閉鎖に向けて各コースを徐々に終了していった。どのクラスの生徒も神戸YWCAで長い期間、英語を学び続けてきた人たちだ。多くの方々が、2026年4月以降も別の場所で学習継続するとお聞きしている。生徒の方々がこれからも英語に親しんでいくことを願う。

レギュラーコースは、英語2クラスを春学期で終了した。カスタムコースは「シニア英会話」（1クラス）をレギュラーコースと同様に春学期で終了した。どのコースとも、生徒から学習継続希望の声があり、9月から神戸YWCA会館を貸室として利用、講師と直接契約をすることで3月末まで学習を続けた。

プライベートコース（英語2クラス）は、1クラスは1クール（10回）のみ、もう1クラスは3クール（1クール/5回）開いた。

オフキャンパスは、「兵庫県英会話Dクラス」は生徒と講師の直接契約へと移行した（2025年4月）。尼崎健康医療財団看護専門学校の英語クラス（2年生1クラスずつ）は、前期4月11日～5月16日に7クラスとテスト1回、5月28日に追試（オンライン）を行った。後期は10月3日～31日に7クラスとテスト1回を行った。関西労災看護専門学校は10月29日～12月8日に購読3クラス英会話24クラスを行った。2人の講師は当校と直接契約で継続することになった。

●事業実績

コース名	講座・プログラム名	クラス数	在籍者数	回数	講師数
レギュラーコース	春学期各12回（英語）	2	8	延24	2
プライベートコース	英語	2	4～5	延30	2
カスタムコース	シニア英会話	1	4	12	1
オフキャンパス	公益財団法人尼崎健康医療財団看護専門学校	2	58	18	1
	独立行政法人労働者健康安全機構関西労災看護専門学校	2	40	29	2

文化教養コース

講 師：岩崎ひかる
職 員：西本玲子

●事業方針・目標

芸術・文化に触れ、エンパワメントされる講座を企画する。

●事業報告

ピアノ、発声・歌唱とも、神戸YWCA会館5階チャペルのグランドピアノでレッスンを行った。3人の受講生が毎月第2・第4月曜日の夕方～夜に一对一のプライベートレッスンを続けた。学院閉鎖に伴い、同コ

ースは 2026 年 3 月末に終了した。

●事業実績

コース名（神戸YWCA会館）	講座・プログラム名	在籍者数	回数	講師
ピアノ教室	プライベートレッスン	2	24	岩崎ひかる
発声&歌唱教室	プライベートレッスン	3	24	岩崎ひかる

多文化共生ボランティア部

休部中

IV 活動共通事業

運営委員会

会 長：木村文子
副会長：金本美子、森 恭子
会 計：宮田泰子
書 記：住田サーラ、山本彩音
委 員：斎藤明子、福田 百、山崎 恵
職 員：西本玲子

●活動方針・目標

- ・明確化されたミッションに沿った活動を行う。神戸YWCAとして大切にすべきことを確認し行動に移す。
- ・しなやかで強く、安心して活動できる組織に基づき、活動を推進する。
- ・ユース・ミドル・シニアのすべての世代が協働した活動を推進する。
- ・円滑な会員活動のためのサポート。

●活動報告

オンライン参加+会館参加のハイブリッド型、完全オンライン型で開催した。また、月 1 回、土曜日 19 時開始で開催することで、土曜日であっても仕事や学業のある委員にも対応した。運営委員のメンバーは昨年度の 5 名から 9 名となり、新規会員を含めたメンバー構成に再編された。多様なメンバーで運営委員会を構成することで、神戸YWCAの会館売却に伴う新たな運動体としての活動や運営のあり方について、自由な発想で忌憚なく議論をすることができた。

2025 年度は、会員が委員会やプロジェクトの垣根を超えて集うキックオフミーティング、オープンミーティングは開催できなかった。また、委員会内のプロジェクト活動があまりできなかった。

8 月の「わたしのへいわ夏祭り」では、参加者それぞれの想いを共有すると共に、普段外部に向け活動している「声の奉仕」「マザースカレッジ企画会」の活動を体験する機会にもなった。

また、5 月の日本YWCA中央委員会では他の地域YWCAと課題の共有や意見交換など、全国規模で今後のYWCAの在り方を考える機会もあった。

会員数の減少及び会館売却が決定されるなかで、「自由で活発な会員活動の場」をいかに担保できるかについて、新たな活動及び団体運営を模索する年であった。運営委員会のメンバーを増員することで、あらためて活動の歴史を振り返り原点に立ち戻り、自分たちの活動の強みや特徴を引き継ぎながら、誰もが安心して活動できる場として存在し続けていくことの必要性が確認された。

●活動実績

開催日	委員会 (神戸YWCA会館と オンライン)	主な議事内容など	参加 人数	延参加 人数 (全回数)	平均 参加 人数
4月12日	第1回委員会	新旧運営委員の引き継ぎ事項確認、役員選出、 委員会開催方法および日程決定、プログラム担当決定	9	94 (全11回)	8
5月10日	第2回委員会	運営委員会 24 年度事業報告承認、会員活動の会館利用状況など 課題集約。キックオフは延期し夏祭りに集中してプログラム 企画する。	8		

6月14日	第3回委員会	中央委員会（特に日本YWCA ウェブ会員の件）、理事会報告。夏祭りの内容について協議、等	9		
7月12日	第4回委員会	理事会、LA 第4期の報告、「参議員選挙にあたり排外主義の煽動に反対するNGO 緊急共同声明」賛同など。夏祭り最終確認、会館利用の可能性について協議。	10		
9月13日	第5回委員会	理事会、日本YWCA 報告。世界社会委員会の新プロジェクト「ごめんなさい、ずっと嘘をついていました」上映&講演会を承認、夏祭りの振り返り、会館（3階4階）の具体的活用方法について協議。	10		
10月11日	第6回委員会	理事会、日本YWCA、会員活動報告。会館3階4階の具体的な活用方法3案について検討、協議（結果を理事会へ提出）。	8		
11月8日	第7回委員会	理事会報告など。2026年度ビジョン、ミッション、活動目標策定の協議。	8		
12月13日	第8回委員会	理事会、日本YWCA、会員活動、指名委員会、定期会員集会の報告、来年プロジェクト実施の件。運営委員会25年度報告・26年度計画・予算の件	10		
1月10日	第9回委員会	理事会、日本YWCA、会員活動報告、定期会員集会、指名委員会など報告。運営委員会25年度報告・26年度計画・予算の決定、ビジョン・ミッション・活動目標の策定、定期会員集会午後集会の内容について。	7		
2月7日	第10回委員会	理事会、会員活動、指名委員会、定期会員集会など報告。第106回定期会員集会の提案書承認（2025年度活動報告、2026年度ミッジョン、ビジョン、活動目標、2026年度活動計画・予算など）	8		
3月21日	新旧運営委員会	新旧運営委員の引き継ぎ事項確認、役員選出、委員会開催方法および日程決定	7		

●実施プログラム

開催日	プログラム・イベント名 (神戸YWCA会館とオンライン)	テーマ・主な内容	参加人数
8月23日	わたしのへいわ夏祭り	マザースカレッジ企画会／声の奉仕／自己紹介／カフェもぐもぐのドライカレー／最後は参加者で踊る！	29
3月14日	第106回定期会員集会	理事会報告、前回議事録承認、2025年度事業報告・会計報告、2026年度事業計画・予算、2026年度運営委員・指名委員選出、2026年度標語聖句決定	出席28 委任状42
	午後プログラム 2025年度会員・会友お疲れさま パーティ	これからの神戸YWCAのことを理事会に聞こう！ 各グループ活動の2026年度について共有・提案	25
延参加人数（全3プログラム）			124

●日本YWCA・他市YWCA主催プログラムへの参加

開催日	プログラム・イベント名	テーマ・主な内容	神戸YWCA参加人数
5月24日	加盟YWCA中央委員会 (名古屋YWCA)	日本YWCA2024年度事業報告および決算、2025年度事業計画と予算の承認など	3
	日本YWCA主催／各種研修 (オンライン)	①会長会（5月11日、9月15日） ②地域YWCA 運営委員研修 (11月17日、12月21日、1月25日)	4
延参加人数（全2プログラム）			7

定期会員集会準備会

代 表 ：川関敏恵

メンバー：委員4人、会長1人

職 員 ：西本玲子

●活動方針・目標

会員活動の意思決定機関である定期会員集会が滞りなく、かつ適正に開催されるよう、準備・運用を行う。

●活動報告

第106回定期会員集会に向けて、集会準備全般と当日進行を行った。

●活動実績

開催日	委員会（神戸YWCA会館）	主な議事内容など	参加人数	延参加人数（全回数）	平均参加人数
12月15日	第1回委員会	代表決定、第106回集会の開催方法とスケジュールの確認、集会当日の議長、副議長、書記、礼拝担当者への依頼準備	7	35 (全8回)	4
1月14日	第2回委員会	集会当日担当者の確認、午後プログラムの件、出欠ハガキの内容確認	7		
1月30日	作業	議案資料の確認、校正など	3		
2月2日	作業	出欠ハガキ発送	3		
2月21日	作業	議案資料発送前作業	2		
2月26日	作業／進捗確認	議案資料発送／集会参加者人数の確認等	5		
2月28日	シナリオ読み合わせ	集会当日の事前打ち合わせ	4		
3月13日	会場準備	会場設営など	4		
3月14日	第106回定期会員集会	*運営委員会欄に記載			

指名委員会

代 表：野村春美

メンバー：委員4人、会長1人

職 員：西本玲子

●活動方針・目標

定期会員集会に向けて、会員の中から運営委員および指名委員を指名する。

●活動報告

運営委員の推薦および指名委員の推薦を行った。

●活動実績

開催日	委員会（神戸YWCA会館）	参加人数	延参加人数（全回数）	平均参加人数
11月19日	第1回委員会	5	14 (全3回)	4
12月17日	第2回委員会	5		
1月14日	第3回委員会	4		

会員委員会

代 表：鶴崎祥子

メンバー：2人

職 員：西本玲子

●活動方針・活動目標

神戸YWCA会員の親睦のために、活動報告する。

●活動報告

2025年度は活動休止。

キリスト教基盤委員会

代 表：宮田泰子

メンバー：8人

職 員：西本玲子

●活動方針・目標

神戸YWCAに参加する全ての人が、キリスト教を理解し、共有するための活動を推進する。

●活動報告

委員会は5回開催。昨年度は「パレスチナ問題とは何なのか」と学んできたが、さらに分断が続く中、今年度もつながりを持ち続けようと、アハリーラハブ病院（パレスチナ）のための募金箱を会館に設置し、送金した。

6月12日（木）「橋本静子ピアノリサイタル」が神戸YWCA会館5階チャペルにおいて開催された。橋本さんは長年神戸YWCA会員として活動を支えてこられた方である。参加者は旧交を温め、楽しい感謝の時間を過ごした。11月11日（火）9時より神戸YMCA/YWCA合同祈祷週礼拝が、車田誠治さん（日本基督教団龍野教会・牧師）により「愛されんだあ！（I surrender）」と題して神戸YMCA会館チャペルでもたれた。12月6日（土）神戸YWCAクリスマスが、「全ての人が大切にされるように」をテーマに神戸YWCA会館において開催された。金茶云さん（キム・ダウン／日本基督教団神戸教会・協力宣教師）から「隔ての壁を取り壊して」とのメッセージをいただき、「平和を求める祈り」をリタニー（連祷）でつないだ。礼拝後はクリスマスマーケットやお茶の時間もあり、和やかな親睦の時となった。また今年も12月に入り神戸YWCAの多くの人たちによって「平和を願うローソク」プログラムがもたれた。

2026年1月24日（土）には今年度2回目の「静子さんのピアノ演奏&お茶会」が開催された。讃美歌を中心とした10曲の演奏に喜びに満たされる時となった。他団体との共催の世界祈祷日（3月6日（金））は、今年は日本基督教団兵庫教区女性会を事務局として、「ナイジェリアからのメッセージ～私のもとに来なさい。休ませてあげよう」をテーマに、29教会（団体含む）67名の参加者を得て開催された。

●活動実績

開催日	委員会 （全て、 神戸YWCA会館）	主な議事内容など	参加 人数	延参加 人数	平均 参加人数
4月21日	第1回委員会	代表決定、橋本静子ピアノリサイタルの件	7	38 (6回)	6
6月16日	第2回委員会	橋本静子ピアノリサイタル振り返り、 今年度のスケジュール確認など	6		
9月10日	第3回委員会	クリスマスプログラムの意見交換など	6		
9月24日	第4回委員会	クリスマスプログラムの件（日程、テーマ、プログラム、 メッセンジャー候補者など）	7		
10月15日	第5回委員会	クリスマスプログラムの件（メッセンジャー決定、チラシ 作成、担当決定、ろうそくプログラム、クリスマスマーケ ットなど）	6		
1月21日	第6回委員会	2026年度標語聖句決定、世界祈祷日の件、 橋本静子さんピアノ演奏会の件、2025年度事業報告および 2026年度事業計画の件	6		

●実施プログラム

開催日	プログラム・イベント名 （全て、神戸YWCA会館）	テーマ・主な内容	講師名等	参加 人数
6月12日	橋本静子ピアノリサイタル	神戸YWCAで60年あまり活動してこられた会員・橋本静子さんのピアノリサイタルの開催	橋本静子 （神戸YWCA会員）	74
1月24日	静子さんの ピアノ演奏&お茶会	好評だったピアノ演奏の2回目。ピアノ編曲による讃美歌の演奏。	橋本静子 （神戸YWCA会員）	41
12月6日	神戸YWCAクリスマス 全ての人が大切にされるように	クリスマス礼拝（メッセージとリタニー（連祷）） ・お茶とクリスマスマーケット	メッセージ：金 茶云 （日本基督教団神戸教会 協力宣教師）	21

●他団体との協働プログラム

開催日	プログラム・イベント名 （付記以外、神戸YWCA会館）	テーマ・主な内容	講師名等	参加 人数
11月11日	神戸YMCA/神戸YWCA 合同祈祷週合同礼拝 （神戸YMCAチャペル）	テーマ ヨベルの年の祝祭：祈りと行動の150年	車田誠治 （日本キリスト教団 龍野教会 牧師）	22 （神戸Yは 8）

3月6日	神戸・阪神地区 世界祈祷日礼拝 (日本基督教団神戸聖愛教会)	ナイジェリアからのメッセージ 私のもとに来なさい。休ませてあげよう	メッセージ 小栗献 (日本基督教団神戸聖愛教会)	67 (神戸Yは8)
1月29日 2月18日	世界祈祷日 実行委員会 (日本基督教団神戸聖愛教会)	2026年世界祈祷日プログラムのための 確認と役割分担		3

HAT 神戸・灘の浜プロジェクト

代 表 : 三浦啓子、宮田泰子

メンバー : 10 人

職 員 : 西本玲子、寺内真子、伝明地敦子

●活動方針・活動目標

神戸YWCAは、「市営住宅コミュニティ活性化事業（モデル事業）」の事業者として神戸市から選定された。2023年4月から市営 HAT 神戸・灘の浜住宅南集会所を活動拠点として活用し、管理運営を行う。入居者の少子高齢化等の課題に対応し、地域コミュニティの活性化を図る。

●活動報告

2025年度も「バザー」「地域活性化（チーム・コム）」「貸室」の3チームを継続した。

バザーチームはNPO法人いちじま丹波太郎と協力して、毎週金曜日に野菜市とミニミニバザーを開催した。夏場は猛暑のため来客数は伸び悩んだが、秋頃から30人近い利用が続いている。今年度は会場に机を配置して、買い物後の“くつろぎスペース”を設けたところ、ゆっくりおしゃべりができて好評である。メンバーも同席し、特に一人暮らしの方からじっくりお話を聞いている。少しずつ住民の理解も深まり、11月22日開催のクリスマスバザーでは、寄贈品の協力なども飛躍的に増えた。野菜市の「場」が、活動3年目で誰もがふらっと立ち寄れる心地良い居場所として定着してきている。

「地域活性化（チーム・コム）」は、毎月第3日曜日9時～10時の地域清掃にメンバーが参加、同日10時～12時に「みんなのカフェ」を計11回開催した。4月「オンラインで能登とつなぐ」（被災地NGO協働センター増島智子さん）、9月と12月「歌の会」（音楽療法士・川上和恵さん）、1月「ミニコンサート」（シンガーソングライター・おーまきちまきさん）、また午後プログラムとして10月「なだのはま寄席」（4人の落語家のお話）、11月「海沿いでジャズとコーヒーのひととき」（元NGOワーカー・藤野達也さん）を実施した。広報誌「なだのはまエイトだより」を毎月発行。11月から印刷を業者に発注、カラー刷りになったことで、参加者の増加につながっているように思う。2月は特別メニューとしておぜんざいを提供、大変好評であった。

「貸室」は、今年もなぎさシニアクラブの「懐かしの歌声」（月1回）に利用いただいた。

*助成：ひょうごボランティア基金「地域づくり活動 NPO 助成」、令和7年神戸市地域貢献活動補助金

●活動実績

開催日	プログラム名 (付記以外なだのはまエイト)	講師／参加者等	参加人数	参加人数 (メンバー)
11月22日	なだのはま・クリスマスバザー	協力団体： エム・シーシー食品株式会社、六甲バター株式会社、あおちゃんのおもちゃ	77	17
毎週金曜日	野菜市とミニミニバザー (全48回／延1225人)	NPO法人いちじま丹波太郎	延98	延17
4月			延63	延18
5月			延86	延17
6月			延93	延19
7月			延85	延16
8月			延74	延17
9月			延137	延24
10月			延111	延22
11月			延139	延16
12月			延137	延17
1月			延96	延15
2月			延106	延14
3月				

4月20日	みんなのカフェ	イベント「オンラインで能登とつなぐ」 講師：増島智子（被災地NGO協働センター）	17	5
5月18日			9	3
6月15日			7	4
7月20日		「カロムゲーム」（実施せず）	3	4
9月21日		「歌の会」 講師：川上和恵（音楽療法士）	17	5
10月19日	みんなのカフェ		8	3
	午後イベント「なだのはま寄席」	出演：顔見亭 馬久松、流行亭 伽楽太、 隣乃 玄関、新宮亭 当り目	8	3
11月16日	みんなのカフェ		7	4
	午後イベント「海沿いでジャズと コーヒーのひとつとき」	講師：藤野達也	27	4
12月21日	みんなのカフェ	「クリスマス歌の会」 講師：川上和恵（音楽療法士）	18	5
1月18日		「ミニコンサート」 演奏：おーまきちまき	23	8
2月15日		「おぜんざいの日」	26	7
3月15日			14	4
1月30日	ヒアリング調査	西灘あんしんすこやかセンター 神戸市営住宅東部管理センター	2 1	5
4月～3月	貸室 (全8回)	*「施設貸与」にも報告	延98	
5月5日	ふれあいまちづくり協議会主催 「こどもフェスタ」	あおちゃんのおもちゃ	200	3
毎週金曜日	なだのはまエイト管理	毎週金曜日、集会所管理、掃除など		1

V 広報・ファンドレイジング

機関紙編集委員会

代 表：野村春美

メンバー：4人

職 員：西本玲子

●活動方針・目標

会員、会友、賛助員、他市YWCA、神戸のキリスト教会、関係団体はじめ、広く一般に神戸YWCAの活動を伝えるために持続可能な形で機関紙を発行する。

●活動報告

発行回数は年2回（6月、12月）約1000部発行した。今年度も機関紙の最終校正とデザインを外部デザイン事務所に依頼した。編集会議やレイアウトチェックは、オンライン、メールで行った。

<6月号>巻頭「居住支援と“ソーシャル不動産事業者”」寺川政司（近畿大学建築学部准教授）、2面「第105回神戸YWCA定期会員集会」宮田泰子、「クラシックギターの音色で平和を祈る」、「橋本静子ピアノリサイタル開催」。「まごの手ヘルパー徒然記」加藤純子（まごの手職員）、「子どもたち」保育園 梅川玲子（神戸YWCA保育園園長）、「たてごと」山崎恵（会員）

<12月号>巻頭「多文化共生というバトンを次に～『神戸YWCA学院』を閉じるにあたって～」平山芳子（神戸YWCA理事長）、2面「神戸YWCA教育事業のあゆみ」、3面「外国にルーツをもつ子どもたちと共に」小川佐由理（日本語講師）「変化する外国語教育の現場で」川辺比呂子（元職員）。発行回数、広報としての役割については、これからの課題である。

●活動実績

開催日	委員会 (神戸YWCA会館)	主な議事内容など	参加 人数	延参加人数 (全回数)	平均 参加人数
4月7日	第1回委員会	・2025年12月号ふりかえり、 ・6月号企画と編集スケジュール	4	19 (全5回)	4
5月19日	第2回委員会	・6月号原稿チェック	4		
6月9日	第3回委員会	・6月号最終レイアウトチェック	4		
8月2日	第4回委員会	・6月号「ふりかえり」 ・12月号企画と編集スケジュール	4		
12月23日	第5回委員会	・2025年度事業報告 ・2026年度事業計画	3		

開催日	プログラム・イベント名 (神戸YWCA会館)	テーマ・主な内容	参加人数
5月19日	6月号作業	生原稿チェック デザイン担当者と打ち合わせ	3
6月9日	6月号作業	メールにて原稿チェック 最終原稿確認、デザイナーに渡し	3
6月30日	6月号作業	6月号発送	4
10月2日	12月号作業	原稿レイアウト、最終原稿確認、デザイナーに渡し	2
12月1日	12月号作業	12月号発送	5

ファンドレイジング実行委員会

代 表 : 宮田泰子

メンバー : 2人

職 員 : 西本玲子

●活動方針・目標

- ・会員活動の持続可能なファンドレイジングの形を検討および実施する。
- ・ファンド・広報について情報収集に努め、神戸YWCAを知ってもらう機会を増やす。

●活動報告

今年度は、日本YWCA主催の中央委員会（5月24日（月）名古屋YWCA）に加え、11月には3つのバザーに参加し、それらの「場」を通して神戸YWCAを知ってもらう機会とできた（聖愛マルシェ、賀川記念館マルシェ、なだのはまクリスマスバザー）。春井さんの天然はちみつ、ケニア紅茶など定番品に加え、今年は日本YWCAを通してパレスチナYWCA「Fabric of our lives」にも協力、手作りオーナメントとブレスレットを紹介した。

●活動実績

開催日	ミーティング (オンライン)	主な議事内容など	参加人数
9月20日	第1回ミーティング	2025年度下半期の活動について	2
10月11日	第2回ミーティング	3つのバザー出店に関する準備など	4
11月3日	第2回音楽マルシェ (日本基督教団神戸聖愛教会)	地域交流バザー	120
11月8日	フェスティバル (賀川記念館)	地域交流バザー	200
11月22日	クリスマスバザー (なだのはまエイト)	地域交流バザー	77

施設貸与

職 員 : 西本玲子、伝明地敦子

●活動方針・目標

神戸YWCAの施設を公益に資する団体等に貸与することで、公益事業の推進を図る。

●活動報告

神戸YWCA会館、市営HAT神戸・灘の浜住宅南集会所を、公益目的事業に資する団体および個人に貸与した。神戸YWCA学院は7月末で終了したが、外国語科の3クラスは、引き続き部屋を借りて勉強した。2026年3月末をもって会館の施設貸与は終了した。

2025年度（4月～3月）は、灘の浜においては8回、神戸YWCA会館においては135回実施した。

開催日	プログラム・イベント名	利用団体	利用人数
4月～3月	貸室 (なだのはまエイト)	HAT神戸灘の浜地区市民グループ（全8回）	延98
	貸室 (神戸YWCA会館)	団体・グループ (全135回)	延337

VI 法人

理事会

- 理事長 平山芳子
理 事 大工原則子、三浦啓子、宮田泰子、野村春美、木村文子
常務理事 西本玲子
業務執行理事 寺内真子、梅川玲子

●方針・目標

- ・神戸YWCAの中長期ビジョンを目指して、引き続き「人」「財」が適切に配置された安定的な神戸YWCAとするために、財政構造および組織構造改革にとりくむ。
- ・神戸YWCAの中長期ビジョンを具体化する。

●事業報告

2026年4月の会館売却に向けて、事業終了および引き渡しの準備が進められた。

（1）閉じる事業および関係者に対する対応

神戸YWCA学院の最終年度に際し、講師陣の多大な協力を得て事業が実施された。他団体への講師派遣に関しても移行を進めた。各事業で使用した教材はデータ化して神戸YWCAホームページにおいて公開すると共に、書籍類は関係者への引き取り等を行った。

（2）中長期ビジョンを明確化し、予算達成を目指す

新公認会計士を迎え、神戸YWCA全体財政を更に「見える化」するための施策に取り組んだ。理事会での協議に加えて、人事チームミーティングは4回、財政チームミーティングは2回実施した。2026年度のみならず今後数年の財政推移予算を作成、中長期計画の実現を目指す。

（3）自立援助ホーム開設のための具体的準備の実施

2027年4月、ホーム開設に向けて、神戸市への相談等を行い準備を進めた。自立援助ホーム準備チームを作り、取り組んだ。他ホームへの訪問、全国自立援助ホーム協議会総会へのオブザーバー出席、また日本YWCA「LA補助金」に対して、スタッフ訓練や仲間作りを目的とした研修プログラムを申請し、採択された。

●事業実績 （ ）は2026年4月以降実施の理事会

開催日	理事会／プログラム（神戸YWCA会館）	出席理事数	出席監事数	陪席数
4月28日	2024年度第11回理事会	7	2	
5月28日	2024年度 第12回理事会	7	2	1
6月14日	2025年度 第1回理事会	9	2	
6月28日	2025年度 第2回理事会	9	2	
7月31日	2025年度 第3回理事会	9	2	
8月18日	2025年度 第4回理事会	8	2	
9月27日	2025年度 第5回理事会	9	2	
10月27日	2025年度 第6回理事会	9	2	
11月19日	2025年度 第7回理事会	9	2	

2月14日	2025年度 第8回理事会	7	2	1
3月19日	2025年度 第9回理事会	7	2	1
(4月13日)	(2025年度 第10回理事会)	(8)	(2)	
(5月23日)	(2025年度 第11回理事会)	(7)	(2)	(1)

●財政チーム／人事チーム

内容	開催日	ミーティング	出席理事数	出席監事数	陪席
財政チーム	12月22日	第1回ミーティング	7	2	1
	1月14日	第2回ミーティング	8	2	1
人事チーム	9月13日	第1回ミーティング	9	2	
	10月20日	第2回ミーティング	4		
	12月1日	第3回ミーティング	4	1	
	12月20日	第4回ミーティング	4	1	

監 事

監事 川関敏恵、川邊比呂子

評議員会

評議員 川島恵美、島田恒、関本雅子、鶴崎祥子、寺澤京子、馬場一郎、藤野達也、松浦裕子

●実績

開催日	評議員会 (神戸YWCA会館)	出席評議員数	欠席評議員数	出席役員
6月14日	第16回定時評議員会	7	1	3

会 勢 報 告

会員・賛助員・会友数

2026/3/31

		2023年	2024年	2025年	増 減
成人会員		104	107	101	6
年少会員		0	0	0	0
合 計		104	107	101	3
賛助員	個人	13	15	9	6
	法人	0	0	0	0
会 友		12	11	9	2

会員・会友年齢別

2026/3/31

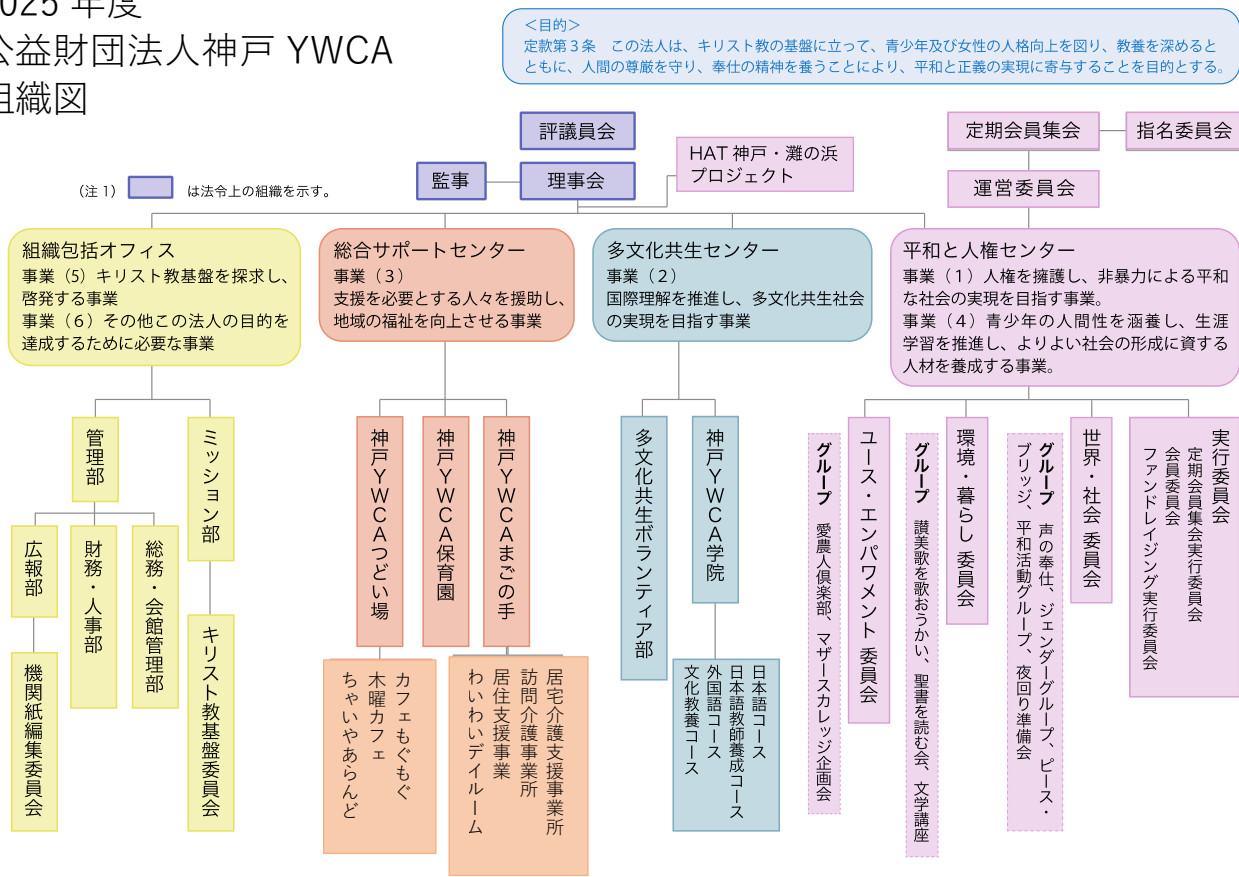
年齢別	会員	会友
12～17歳		
18～24歳	1	
25～29歳	2	
30～39歳	1	
40～49歳	10	1
50～59歳	11	2
60～69歳	16	0
70～79歳	34	3
80歳以上	23	2
不 明	3	1
合 計	101	9

職員数

2026/3/31

	女	男	合 計
幹事職	6		6
パート職	1		1
日本語主任講師	0		0
日本語副主任講師	1		1
まごの手専任	6		6
まごの手パート	1	1	2
まごの手ヘルパー	26	3	29
保育園常勤保育士	3		3
保育園パート保育士	5		5
保育園パート調理師・管理栄養士	5		5
合 計	54	4	58

2025 年度
公益財団法人神戸 YWCA
組織図



■評議員

川島 恵美
島田 恒
関本 雅子
鶴崎 祥子
寺澤 京子
馬場 一郎
藤野 達也
松浦 裕子

■運営委員

会 長 木村 文子
副会長 金本 美子、森 恭子
書 記 住田 サーラ、山本彩音
会 計 宮田 泰子
委 員 斎藤 明子、福田 百、
山崎 恵

■理事

理事長 平山 芳子
理 事 大工原 則子
理 事 三浦 啓子
理 事 宮田 泰子
理 事 野村 春美
理 事 木村 文子
常務理事 西本 玲子
業務執行理事 寺内 真子
業務執行理事 梅川 玲子

■監事

監 事 川関 敏恵
監 事 川邊 比呂子

■職員（幹事職）

総幹事 西本 玲子
責任幹事 寺内 真子
幹 事 梅川 玲子
幹 事 塩見 洋子
幹 事 伝明地 敦子
幹 事 千葉 真理子

2026 年 3 月 31 日現在



左：95歳の会員ピアニストによるコンサート
上：ストーリーテリングの世界に魅了（私の
へいわ夏祭り）



上：「ごめんなさい、ずっと嘘をついていました」
原発・福一くん渾身の謝罪
下：内科医の定期検診「あ〜ん」（神戸YWCA 保育園）

上：野菜市も定着してきました（灘の浜エイト）
下：毎月の勉強会（声の奉仕）



決 算 報 告 書

第 105 期

自 令和 7 年 4 月 1 日

至 令和 8 年 3 月 31 日

公益財団法人 神戸YWCA

貸 借 対 照 表

令和 8 年 3 月 31 日 現在

(単位：円)

勘定科目	当年度	前年度	増減
I 資 産 の 部			
1 流 動 資 産			
現 金・預 金	9,048,925	7,552,236	1,496,689
未 収 金	11,843,876	10,185,065	1,658,811
前 払 金	0	2,378	-2,378
貯 蔵 品	50,309	59,628	-9,319
流動資産 合計	20,943,110	17,799,307	3,143,803
2 固 定 資 産			
(1)基 本 財 産			
基 本 財 産	1,000,000	1,000,000	0
基本財産 合計	1,000,000	1,000,000	0
(2)特 定 資 産			
積 立 資 産	15,100,000	26,100,000	-11,000,000
他 特定 資産	840,538	1,408,258	-567,720
特定資産 合計	15,940,538	27,508,258	-11,567,720
(3)その他固定資産			
建 物	52,159,049	56,159,927	-4,000,878
什 器 備 品	10	37,809	-37,799
土 地	95,000,000	95,000,000	0
電話 加入権 1	284,320	284,320	0
保 証 金 1	140,000	140,000	0
その他固定資産合計	147,583,379	151,622,056	-4,038,677
固定資産 合計	164,523,917	180,130,314	-15,606,397
資 産 合 計	185,467,027	197,929,621	-12,462,594
II 負 債 の 部			
1 流 動 負 債			
未 払 金	5,203,476	5,025,011	178,465
前 受 金	569,793	799,920	-230,127
預 り 金	643,100	1,383,903	-740,803
仮 受 金	11,000,000	0	11,000,000
未払 法人税等	72,000	72,000	0
流動負債 合計	17,488,369	7,280,834	10,207,535
2 固 定 負 債			
長 期 借入金	31,209,000	36,653,000	-5,444,000
固定負債 合計	31,209,000	36,653,000	-5,444,000
負 債 合 計	48,697,369	43,933,834	4,763,535
III 正味 財産の部			
1 指定正味財産			
地方公共団体補助金	8,183,000	9,001,300	-818,300
寄 付 金	840,538	1,408,258	-567,720
指定積立資産	15,100,000	26,100,000	-11,000,000
土地	95,000,000	95,000,000	0
基本財産定期預金	1,000,000	1,000,000	0
指定正味財産合計	120,123,538	132,509,558	-12,386,020
(内基本財産への充当額)	1,000,000	1,000,000	0
(内特定資産への充当額)	16,508,258	27,508,258	-11,000,000
2 一般正味財産	16,646,120	21,486,229	-4,840,109
正味財産 合計	136,769,658	153,995,787	-17,226,129
負債及び正味財産合計	185,467,027	197,929,621	-12,462,594

正味財産増減計算書

自 令和 7 年 4 月 1 日 至 令和 8 年 3 月 31 日

(単位：円)

勘定科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常 増減の部			
(1)経 常 収 益			
①基本財産運用益	252	20	232
基本財産受取利息	252	20	232
②受 取 会 費	814,500	850,500	-36,000
正会員受取会費	778,500	775,500	3,000
特別会員受取会費	36,000	75,000	-39,000
③事 業 収 益	108,069,268	108,338,712	-269,444
事業 収益	3,191,847	2,799,143	392,704
介護事業収益	57,740,915	55,777,455	1,963,460
教育事業収益	5,303,232	6,483,566	-1,180,334
受託事業収益	2,681,335	2,329,127	352,208
保育事業収益	39,151,939	40,949,421	-1,797,482
④受取 補助金等	5,923,076	6,889,728	-966,652
受取国庫補助金	2,243,686	2,824,093	-580,407
受取地方公共団体補助金	300,365	1,884,416	-1,584,051
受取民間補助金	1,045,725		1,045,725
受取民間助成金	1,515,000	1,362,919	152,081
受取補助金等振替額	818,300	818,300	0
⑤受 取 寄付金	6,951,825	4,839,147	2,112,678
受 取 寄付金	6,334,105	4,302,447	2,031,658
受取寄付金振替額	617,720	536,700	81,020
⑥雑 収 益	2,183,219	1,187,304	995,915
受 取 利 息	51,911	6,373	45,538
雑 収 益	2,131,308	1,180,931	950,377
経 常 収益計	123,942,140	122,105,411	1,836,729
(2)経 常 費 用			
①事 業 費			
給 料 手 当	78,062,700	82,969,223	-4,906,523
賞 与	5,550,467	5,652,520	-102,053
退職給付 費用	1,731,941	1,982,447	-250,506
法定福利費	8,313,381	9,372,555	-1,059,174
福利厚生費	384,105	336,031	48,074
通勤交通費	2,645,192	3,272,552	-627,360
旅 費 交通費	1,764,427	1,647,928	116,499
通 信 運搬費	1,110,787	976,322	134,465
減 価 償却費	3,834,648	3,912,637	-77,989
消耗什器備品費	0	80,590	-80,590
消 耗 品 費	2,240,129	1,105,924	1,134,205
修 繕 費	736,961	243,287	493,674
印 刷 製本費	171,836	99,989	71,847
光 熱 水料費	1,359,226	1,647,162	-287,936
賃 借 料	970,991	1,432,109	-461,118

勘定科目	当年度	前年度	増減
保 險 料	435,217	432,537	2,680
諸 謝 金	750,817	1,243,202	-492,385
租 税 公 課	1,047,232	1,510,410	-463,178
支 払 寄付金	27,000		27,000
委 託 費	2,501,972	2,280,323	221,649
雑 費	471,318	688,798	-217,480
支払手数料	1,481,590	1,540,779	-59,189
原材料費	1,474,851	1,595,823	-120,972
ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ費	587,223	517,683	69,540
研修費	124,520		124,520
保健衛生費	203,557	187,528	16,029
諸会費	107,000		107,000
会議費		4,845	-4,845
教材費	42,006	54,037	-12,031
渉外費		6,764	-6,764
新聞図書費	17,400	30,820	-13,420
地代 家賃	2,811,100	1,369,000	1,442,100
事 業 費 計	120,959,594	126,193,825	-5,234,231
②管 理 費			0
給 料 手 当	3,410,915	1,579,954	1,830,961
賞 与 手 当	251,772	126,609	125,163
退職給付 費用	289,399	122,293	167,106
法 定 福利費	824,797	378,723	446,074
福 利 厚生費	11,875	6,179	5,696
通勤交通費	116,962	48,249	68,713
会 議 費	0	447	-447
旅 費 交通費	3,600	2,460	1,140
通 信 運搬費	85,459	26,785	58,674
減 価 償却費	204,029	126,041	77,988
消 耗 品 費	83,639	30,731	52,908
修 繕 費	67,222	5,328	61,894
印 刷 製本費	27,994	9,288	18,706
光 熱 水料費	361,483	135,133	226,350
賃 借 料	126,379	47,040	79,339
保 險 料	120,936	31,195	89,741
諸 謝 金	36,751	12,115	24,636
租 税 公 課	70,568	61,140	9,428
支 払 負担金	93,538	489,500	-395,962
支 払 寄付金	56,500	13,000	43,500
支 払 利 息	219,904	233,256	-13,352
雑 費	57,115	57,358	-243
諸 会 費	29,000	133,000	-104,000
ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ費	12,526	869	11,657
原材料費	250,698	13,722	236,976
研 修 費	4,000	77,080	-73,080
委 託 費	709,696	941,311	-231,615
支 払 手 数 料	223,898	84,472	139,426
管 理 費 計	7,750,655	4,793,278	2,957,377

勘定科目	当年度	前年度	増減
経 常 費用計	128,710,249	130,987,103	-2,276,854
評価損益等調整前当期経常増減額	-4,768,109	-8,881,692	4,113,583
評価損益等 計	0	0	0
当期経常増減額	-4,768,109	-8,881,692	4,113,583
2 経常外増減の部			
(1)経常外 収 益			
経常外 収益計	0	0	0
(2)経常外 費 用			
経常外 費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	-4,768,109	-8,881,692	4,113,583
税引前当期一般正味財産増減額	-4,768,109	-8,881,692	4,113,583
法人税、住民税及び事業税	72,000	72,000	0
当期一般正味財産増減額	-4,840,109	-8,953,692	4,113,583
一般正味財産期首残高	21,486,229	30,439,921	-8,953,692
一般正味財産期末残高	16,646,120	21,486,229	-4,840,109
II 指定正味財産増減の部			
①受 取 寄付金	-10,950,000	26,320,000	-37,270,000
受取寄付金	50,000	220,000	-170,000
他受取寄付金	-11,000,000	26,100,000	-37,100,000
②一般正味財産への振替額	-1,436,020	-2,355,000	918,980
一般正味財産への振替額	-1,436,020	-2,355,000	918,980
当期指定正味財産増減額	-12,386,020	23,965,000	-36,351,020
指定正味財産期首残高	132,509,558	108,544,558	23,965,000
指定正味財産期末残高	120,123,538	132,509,558	-12,386,020
III 正味財産期末残高	136,769,658	153,995,787	-17,226,129

正味財産増減計算書内訳表

公益財団法人神戸YWCA

自 令和 7 年 4 月 1 日 至 令和 8 年 3 月 31 日

(単位:円)

勘定科目	収益目的事業会計	公益事業目的会計	法人会計	内部取引等消去	合 計
I 一般正味財産増減の部					
1 経常 増減の部					
(1)経 常 収 益					
①基本財産運用益	0	0	252	0	252
基本財産受取利息	0	0	252	0	252
②受 取 会 費	0	0	814,500	0	814,500
正会員受取会費	0	0	778,500	0	778,500
特別会員受取会費	0	0	36,000	0	36,000
③事 業 収 益	0	108,051,368	17,900	0	108,069,268
事業収益	0	3,173,947	17,900	0	3,191,847
介護事業収益	0	57,740,915	0	0	57,740,915
教育事業収益	0	5,303,232	0	0	5,303,232
受託事業収益	0	2,681,335	0	0	2,681,335
保育事業収益	0	39,151,939	0	0	39,151,939
④受取 補助金等	0	5,733,076	190,000	0	5,923,076
受取国庫補助金	0	2,243,686	0	0	2,243,686
受取地方公共団体補助金	0	110,365	190,000	0	300,365
受取民間補助金	0	1,045,725	0	0	1,045,725
受取民間助成金	0	1,515,000	0	0	1,515,000
受取補助金等振替額	0	818,300	0	0	818,300
⑤受 取 寄付金	0	2,417,277	4,534,548	0	6,951,825
受 取 寄付金	0	1,799,557	4,534,548	0	6,334,105
受取寄付金振替額	0	617,720	0	0	617,720
⑥雑 収 益	0	1,690,614	492,605	0	2,183,219
受 取 利 息	0	2,060	49,851	0	51,911
雑 収 益	0	1,688,554	442,754	0	2,131,308
経 常 収益計	0	117,892,335	6,049,805	0	123,942,140
(2)経 常 費 用					
①事 業 費					
給 料 手 当	0	78,062,700	0	0	78,062,700
賞 与	0	5,550,467	0	0	5,550,467
退職給付費用	0	1,731,941	0	0	1,731,941
法定福利費	0	8,313,381	0	0	8,313,381
福利厚生費	0	384,105	0	0	384,105
通勤交通費	0	2,645,192	0	0	2,645,192
旅 費 交通費	0	1,764,427	0	0	1,764,427
通 信 運搬費	0	1,109,947	840	0	1,110,787
減 価 償却費	0	3,834,648	0	0	3,834,648
消 耗 品 費	0	1,599,170	640,959	0	2,240,129
修 繕 費	0	736,961	0	0	736,961
印 刷 製本費	0	171,836	0	0	171,836
光 熱 水料費	0	1,359,226	0	0	1,359,226
賃 借 料	0	970,991	0	0	970,991
保 険 料	0	435,217	0	0	435,217
諸 謝 金	0	750,817	0	0	750,817

勘定科目	収益目的事業会計	公益事業目的会計	法人会計	内部取引等消去	合 計
租 税 公 課	0	1,047,232	0	0	1,047,232
支 払 寄付金	0	27,000	0	0	27,000
委 託 費	0	2,501,972	0	0	2,501,972
雑 費	0	471,318	0	0	471,318
支払手数料	0	1,481,590	0	0	1,481,590
原材料費	0	1,474,851	0	0	1,474,851
プログラム費	0	587,223	0	0	587,223
研修費	0	124,520	0	0	124,520
保健衛生費	0	203,557	0	0	203,557
諸会費	0	107,000	0	0	107,000
教材費	0	42,006	0	0	42,006
新聞図書費	0	17,400	0	0	17,400
地代家賃	0	2,811,100	0	0	2,811,100
事 業 費 計	0	120,317,795	641,799	0	120,959,594
②管 理 費					
給 料 手 当	0	0	3,410,915	0	3,410,915
賞 与 手 当	0	0	251,772	0	251,772
退職給付 費用	0	0	289,399	0	289,399
法 定 福利費	0	0	824,797	0	824,797
福 利 厚生費	0	0	11,875	0	11,875
通勤交通費	0	0	116,962	0	116,962
旅 費 交通費	0	0	3,600	0	3,600
通 信 運搬費	0	0	85,459	0	85,459
減 価 償却費	0	0	204,029	0	204,029
消 耗 品 費	0	0	83,639	0	83,639
修 繕 費	0	0	67,222	0	67,222
印 刷 製本費	0	0	27,994	0	27,994
光 熱 水料費	0	0	361,483	0	361,483
賃 借 料	0	0	126,379	0	126,379
保 険 料	0	0	120,936	0	120,936
諸 謝 金	0	0	36,751	0	36,751
租 税 公 課	0	0	70,568	0	70,568
支 払 負担金	0	0	93,538	0	93,538
支 払 寄付金	0	0	56,500	0	56,500
支 払 利 息	0	0	219,904	0	219,904
雑 費	0	0	57,115	0	57,115
諸 会 費	0	0	29,000	0	29,000
プログラム費	0	0	12,526	0	12,526
原材料費	0	0	250,698	0	250,698
研 修 費	0	0	4,000	0	4,000
委 託 費	0	0	709,696	0	709,696
支 払 手 数 料	0	0	223,898	0	223,898
管 理 費 計	0	0	7,750,655	0	7,750,655
経 常 費用計	0	120,317,795	8,392,454	0	128,710,249
評価損益等調整前当期経常増減額	0	-2,425,460	-2,342,649	0	-4,768,109
評価損益等 計	0	0	0	0	0
当期経常増減額	0	-2,425,460	-2,342,649	0	-4,768,109
2 経常外増減の部					
(1)経常外 収 益					

勘定科目	収益目的事業会計	公益事業目的会計	法人会計	内部取引等消去	合 計
経常外 収益計	0	0	0	0	0
(2)経常外 費 用					
経常外 費用計	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	0	-2,425,460	-2,342,649	0	-4,768,109
税引前当期一般正味財産増減額	0	-2,425,460	-2,342,649	0	-4,768,109
法人税、住民税及び事業税	72,000	0	0	0	72,000
当期一般正味財産増減額	-72,000	-2,425,460	-2,342,649	0	-4,840,109
一般正味財産期首残高	-566,897	58,490,437	-36,437,311	0	21,486,229
一般正味財産期末残高	-638,897	56,064,977	-38,779,960	0	16,646,120
II 指定正味財産増減の部	0			0	0
①受 取 寄付金	0	-10,950,000	0	0	-10,950,000
受 取 寄付金	0	50,000	0	0	50,000
他受取寄付金 2	0	-11,000,000	0	0	-11,000,000
②一般正味財産への振替額	0	-1,436,020	0	0	-1,436,020
一般正味財産への振替額	0	-1,436,020	0	0	-1,436,020
当期指定正味財産増減額	0	-12,386,020	0	0	-12,386,020
指定正味財産期首残高	0	36,512,558	95,997,000	0	132,509,558
指定正味財産期末残高	0	24,126,538	95,997,000	0	120,123,538
III 正味財産期末残高	-638,897	80,191,515	57,217,040	0	136,769,658

財務諸表に対する注記

公益財団法人 神戸YWCA

自 令和7年 4月 1日 至 令和 8年 3月31日

1. 重要な会計方針

一般に公正妥当と認められる公益法人の会計の慣行に準拠します。

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

評価基準は原価法によっています。

(2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 定率法による減価償却を実施しています。ただし、建物については定額法で実施しています。

無形固定資産 定額法による減価償却を実施しています(電話加入権を除く)。

有形固定資産、無形固定資産ともに直接法で表示しています。

(3) リース取引の処理方法

賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っています。

(4) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税については、税込方式によっています。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は次のとおりです。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	1,000,000	0	0	1,000,000
小計	1,000,000	0	0	1,000,000
(指定積立資産)				
児童自立生活援助事業準備実施資金	26,100,000	0	11,000,000	15,100,000
小計	26,100,000	0	11,000,000	15,100,000
(指定寄付金)				
居住支援事業	277,500	50,000	83,000	244,500
被災者支援	29,000	0	0	29,000
指導者養成	497,920	0	0	497,920
神戸YWCA学院	534,720	0	534,720	0
神戸YWCA保育園	69,118	0	0	69,118
小計	1,408,258	50,000	617,720	840,538
合計	28,508,258	50,000	11,617,720	16,940,538

3. 基本財産および特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は次のとおりです。

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
基本財産				
定期預金	1,000,000	1,000,000		
小計	1,000,000	1,000,000		
(指定積立資産)				
児童自立生活援助事業準備・実施資金	15,100,000	15,100,000		
小計	15,100,000	15,100,000		

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
(指定寄付金)				
居住支援事業	244,500	244,500		
被災者支援	29,000	29,000		
指導者養成	497,920	497,920		
神戸YWCA学院	0	0		
神戸YWCA保育園	69,118	69,118		
小計	840,538	840,538		
合計	16,940,538	16,940,538		

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	123,082,189	70,923,140	52,159,049
器具及び備品	4,140,044	4,140,034	10
合 計	127,222,233	75,063,174	52,159,059

5. その他

職員の退職金支給にそなえるため、中小企業退職金共済制度に加入しています。

6. 附属明細書の作成について

- ・基本財産および特定資産の明細は、この「財務諸表に対する注記」に記載しており、附属明細書の記載を省略しています。
- ・引当金の明細は、記載すべき引当金が無いため、附属明細書の記載を省略しています。

財 産 目 録

令和 8年 3月31日現在

公益財団法人 神戸YWCA

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金 額
流動資産			
現金	手許保管	運転資金	1,265,474
普通預金	三井住友銀行 三宮支店 NO. 1015232	運転資金	1,399,344
	同上 NO. 8350060	運転資金	2,266,449
	同上 NO. 8889763	運転資金	1,812,422
	同上 NO. 9657246	運転資金	2,192,817
振替貯金	郵貯銀行 01100-0-10298	運転資金	93,774
	同上 14380-20680301	運転資金	9,943
		<現・預金計>	9,040,223
その他当座資産	UFJ信託銀行神戸支店定期預金	運転資金	8,702
棚卸資産	貯蔵品/切手、はがき	共用財産	50,309
未収金	まごの手等	公・介護事業収益等	11,843,876
流動資産合計			20,943,110
固定資産			
基本財産	定期預金 UFJ信託銀行神戸支店	管理運営に資するもの 運用益を管理運営に使用	1,000,000
特定資産	指定積立資産	児童自立生活援助事業準備・実施資金	15,100,000
	指定寄付金	居住支援事業	244,500
	三井住友銀行普通預金NO.9657246	被災者支援	29,000
		指導者養成	497,920
		神戸YWCA学院	0
		神戸YWCA保育園	69,118
		<特定資産計>	15,940,538
その他固定資産			
建物	鉄骨造6階建て 会館	(共用財産) うち公益目的保有財産 95.43% うち管理運営に資するもの 4.57%	39,985,743
		うち公益目的保有財産	38,158,395
		うち管理運営に資するもの	1,827,348
	会館1階 神戸YWCA保育園	公益目的保有財産	12,173,306
		<建物計>	52,159,049
土地	神戸市中央区二宮町1丁目 174.08m2	(共用財産) うち公益目的保有財産 95.43% うち管理運営に資するもの 4.57%	95,000,000
		うち公益目的保有財産	90,657,143
		うち管理運営に資するもの	4,342,857
什器備品	乳児用体動モニター他	公益目的保有財産	1
	事務所什器備品	管理運営に資するもの	8
	防犯設備一式	管理運営に資するもの	1
		<什器備品計>	10
電話加入権	7口	管理運営に資するもの	284,320
保証金	タイムズ24(株)車両借受、日本管財(株) ロボット	公益目的保有財産	140,000
		<その他固定資産計>	147,583,379
固定資産合計			164,523,917
	うち公益目的保有財産		141,128,845
	うち特定資産		15,940,538
	うち管理運営に資するもの		7,454,534
資産合計			185,467,027

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
流動負債			
未払金	まごの手 給与手当・交通費等 保育園 給食食材費等 講師謝金 変電設備保安費等	公・介護事業の人件費 公・事業費 公・事業費 管理運営に資するもの ＜未払金計＞	4,076,154 165,812 26,360 935,150 5,203,476
前受金	翌年度介護等利用料 翌年度会員活動参加費 翌年度会費	公・事業費 公・事業費 公・事業費 管理運営に資する翌事業年度の会費 ＜前受金計＞	7,421 367,372 195,000 569,793
預り金	役職員他 役職員他 役職員他 その他	源泉所得税 住民税 社会保険料 クリスマス席上献金 ＜預り金計＞	-353,206 160,700 756,386 79,220 643,100
仮受金	資産売却手付金	公・事業費 ＜仮受金計＞	11,000,000 11,000,000
未払法人税等	神戸県税事務所 神戸市役所	法人県民税 法人市民税 ＜未払法人税計＞	22,000 50,000 72,000
流動負債合計			17,488,369
固定負債			
長期借入金	日本政策金融公庫 神戸YWCA会債	公・保育事業設備工事費、運転資金 公・運転資金	24,709,000 6,500,000
固定負債合計			31,209,000
負債合計			48,697,369
正味財産			
指定正味財産	会館1階 神戸YWCA保育園 三井住友銀行普通預金	地方公共団体補助金 小規模保育事業 指定積立資産 児童自立生活援助事業 準備・実施資金 指定寄付金 居住支援事業 指定寄付金 被災者支援 指定寄付金 指導者養成 指定寄付金 神戸YWCA学院 指定寄付金 神戸YWCA保育園 基本財産 ＜指定正味財産計＞	8,183,000 15,100,000 244,500 29,000 497,920 0 69,118 1,000,000 95,000,000 120,123,538
一般正味財産	定期預金 UFJ信託銀行神戸支店 土地 神戸市中央区二宮町1丁目 174.08m2		16,646,120
正味財産合計			136,769,658
負債及び正味財産合計			185,467,027

(注) 令和7年度期首及び期末の公益目的保有財産額の合計は次のとおりです。

期首	145,040,916
期末	141,128,845

2025 年度全事業寄付金内訳について

事業および活動名	寄付金額
■神戸 YWCA 法人全体のために	4,534,548
夏季募金、冬季クリスマス募金他、寄付	4,044,414
賛助員	125,000
ファンドレイジング実行委員会	323,524
キリスト教基盤委員会	41,610
■神戸 YWCA 公益目的事業	1,799,557
平和と人権センター 平和活動グループ、ピースブリッジ、運営委員会	61,000
多文化共生センター 日本語事業（日本語コース、子ども日本語トータルサポート）、文化教養コース	394,821
総合サポートセンター 神戸 YWCA まごの手（居宅介護支援、訪問介護支援、居住支援、わいわいデイルーム）、神戸 YWCA 保育園、つどい場事業（カフェもぐもぐ、木曜カフェ）	958,766
HAT 神戸・灘の浜プロジェクト	367,645
施設のために	17,325
2025 年度寄付金受入額	6,334,105

指定寄付金について

指定先	前期末残高	当期寄付額	当期支出額	期末残高	備 考
居住支援事業	277,500	0	33,000	244,500	
被災者支援	29,000	0	0	29,000	
指導者養成	497,920	0	0	497,920	
神戸 YWCA 学院	534,720	0	534,720	0	神戸 YWCA 学院終了に際し 2025 年度事業のために支出
神戸 YWCA 保育園	69,118	0	0	69,118	

監査報告書

公益財団法人 神戸 YWCA

理事長 平山 芳子 殿

令和8年5月23日

公益財団法人 神戸 YWCA

監事 川関 敏恵

公益財団法人 神戸 YWCA

監事 川邊 比呂子

私たち監事は、令和7年4月1日から令和8年3月31日までの事業年度の理事職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決済書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査意見

（1）事業報告等の監査結果

- 一 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

（2）計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。



神戸 YWCA ホームページ : www.kobe.ywca.or.jp/top



神戸 YWCA フェイスブックページ : www.facebook.com/kobeywca



エックス @KobeYWCA



インスタグラム : [kobeywca](#) / [kobeywcacollege](#)

公益財団法人 神戸 YWCA

〒651-0093 神戸市中央区二宮町 1-12-10
tel. 078-231-6201 fax. 078-231-6692
e-mail: office@kobe.ywca.or.jp
www.kobe.ywca.or.jp

YWCA

(ワイ・ダブリュー・シー・エー
(Young Women's Christian Association) は…

キリスト教を基盤に、世界中の女性が言語
や文化の壁を越えて力を合わせ、女性の社
会参画を進め、人権や健康や環境が守られ
る平和な世界を実現する国際 NGO です。